

教議第44号

令和3年度使用教科用図書（小・中学校特別支援学級用）の採択について

令和3年度に呉市立小・中学校の特別支援学級で使用する教科用図書を採択する。

1 文部科学省著作教科用図書

(1) 小学校

国語科，算数科

(2) 中学校

国語科，数学科

2 学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書(一般図書)

(1)小学校

教科名・種目名	発行者(略省)	図 書 名
生活	あかね書房	もじのえほん かんじ(1)
生活	あかね書房	もじのえほん かんじ(2)
生活	あかね書房	あかね書房の学習えほん えいごえほんぞうさんのピクニック
生活	岩崎書店	あそびの絵本 えかきあそび
生活	岩崎書店	かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかたそだてかた
生活	岩崎書店	五味太郎のことばとかずの絵本 絵本ABC
生活	岩崎書店	五味太郎のことばとかずの絵本 ことばのあいいうえお
生活	岩崎書店	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん
生活	岩崎書店	絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかん一野の花と虫たち一
生活	旺文社	学校では教えてくれない大切なこと(6) 友だち関係(気持の伝え方)
生活	偕成社	「おれたち、ともだち!」絵本 ともだちや
生活	偕成社	五味太郎・言葉図鑑(1) うごきのことば
生活	偕成社	子どもの生活(3) マナーをきちんとおぼえよう!
生活	偕成社	エリック・カールの絵本(ぬりえ絵本) わたしだけのはらべこあおむし
生活	偕成社	エリック・カールの絵本 くまさんくまさんなにみてるの?
生活	偕成社	エリック・カールの絵本(ぬりえ絵本) ごちゃまぜカメレオン
生活	偕成社	坂本廣子のひとりでクッキング(7) おべんとうつくろう!
生活	偕成社	子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー
生活	偕成社	子どものマナー図鑑(3) でかけるときのマナー
生活	偕成社	木村裕一・しかけ絵本(12) げんきにごあいさつ
生活	学研	あそびのおうさまBOOK はじめてきるほん
生活	学研	あそびのおうさまBOOK どんどんぬるほん
生活	学研	ふしぎ・びっくり!?こども図鑑 9ちきゅう
生活	学研	ほんのおおきさ ほんのおおきさ動物園
生活	開隆堂出版	職業・家庭たのしい家庭科 わたしのくらしに生かす
生活	金の星社	ひとりのできるもん!5 すてきなおかし作り
生活	金の星社	おてつだいの絵本
生活	教育画劇	つくってたべよう!お料理マジック2
生活	くもん出版	CD付き 楽器カード
生活	くもん出版	CD付き英語カードあいさつと話しことば編
生活	講談社	講談社の年齢で選ぶ知育絵本 4・5・6さいのきもちをつたえることばのえほん
生活	国土社	たのしい図画工作16 ちぎり紙・きり紙・はり絵
生活	小峰書店	リサイクル工作ずかん
生活	合同出版	子どもとマスターする49の生活技術 イラスト版手のしごと
生活	合同出版	子どもとマスターする45の操体法 改訂新版イラスト版からだのつかい方とのえ方
生活	合同出版	運動が得意になる43の基本レッスン イラスト版体育のコツ
生活	こばと	中級編ジャンプアップ とけい・おかね・カレンダー
生活	三省堂	こどもきせつつぎょうじ絵じてん第2版小型版
生活	小学館	ドラえもんちずかん1 にっぼんちず
生活	小学館	ドラえもんちずかん2 せかいちず
生活	小学館	あーとぶつく ひらめき美術館第1館
生活	女子栄養大	新・こどもクッキング
生活	成美堂出版	いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳
生活	成美堂出版	CDつき楽しく歌える英語のうた
生活	成美堂出版	CDつき小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話
生活	世界文化社	写真でわかるなぜなに1 どうぶつ
生活	草思社	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと
生活	チャイルド	ぬったりかいたりらくがきBOOK

生活	東京書店	やさしくおれるたのしいおりがみ
生活	戸田デザイ	和英えほん
生活	戸田デザイ	A B C えほん
生活	戸田デザイ	とけいのえほん
生活	東洋館	くらしに役立つ社会
生活	東洋館	くらしに役立つ理科
生活	ナツメ社	子どもの生きる力を育てるせいかつの絵じてん
生活	日本教育研	ひとりだちするための算数・数学
生活	のら書店	はじめてのこうさくあそび
生活	ひかりのく	マナーやルールがどんどんわかる！ 新装改訂版みぢかなマーク
生活	ひかりのく	こどものずかんM i o 1 2 きせつとしぜん
生活	ひかりのく	新装版K I D S 2 1 1 2 たべものひやつか
生活	PHP	子どもの字がうまくなる練習ノート
生活	福音館	幼児絵本シリーズ やさいのおなか
生活	福音館	かがくのとも絵本 しんぶんしでつころう
生活	福音館	かがくのとも絵本 平野レミのおりょうりブック
生活	福音館	かがくのとも絵本 しゃぼんだまとあそぼう
生活	福音館	福音館の科学シリーズ 昆虫
生活	福音館	福音館の科学シリーズ ぼくらの地図旅行
生活	福音館	福音館の科学シリーズ あそびのレシピ
生活	福音館	福音館の科学シリーズ ただいまお仕事中
生活	福音館	みぢかなかがくシリーズ 町たんけん
生活	ブロンズ新	しごとば
生活	フレーベル	ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび
生活	フレーベル	フレーベル館の図鑑ナチュラ はるなつあきふゆ
生活	フレーベル	フレーベル館の図鑑ナチュラ ふしぎをためす図鑑(1) かがくあそび
生活	ポプラ	音のでる知育絵本15 こえでおぼえるごあいさつえほん
生活	ポプラ	音のでる知育絵本16 とけいがよめるようになる！！とけいくん
生活	山と溪谷社	家庭科の教科書小学校低学年～高学年用
生活	リーブル	しりとりしましょ！たべものあいうえお
地図帳	小学館	ドラえもんちずかん1 につぼんちず
国語	偕成社	五味太郎・言葉図鑑(1) うごきのことば
国語	ジュラ	かいてけしてまたかける あいうえお
国語	太郎次郎社	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク1基本漢字あそび
国語	太郎次郎社	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク2あわせ漢字あそび
国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み)
国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)
国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)
国語	同成社	ゆっくり学ぶ子のための 国語4
国語	リーブル	あっちゃんあがつたべものあいうえお
算数	くもん出版	はとのクルックのとけいえほん
算数	こばと	中級編ジャンプアップ とけい・おかね・カレンダー
算数	三省堂	三省堂こどもかずの絵じてん
算数	童心社	かずのほん1 どっちがたたくさん
算数	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応、1～5の数、5までのたし算)
算数	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6～9のたし算、ひき算、位取り)
算数	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)
算数	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算、かけ算、わり算)
算数	日本教育研	ひとりだちするための算数・数学
算数	ポプラ	音のでる知育絵本16 とけいがよめるようになる！！とけいくん

体育(保健)	あかね書房	からだのえほん4 からだにもしもし
体育(保健)	偕成社	子どもの健康を考える絵本(4) からだがすきなたべものなあに?
体育(保健)	偕成社	子どもの健康を考える絵本(5) こんなときどうするの?
体育(保健)	偕成社	子どもの生活(6) じょうぶなからだになれるよ!
体育(保健)	金の星社	やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの?
体育(保健)	合同出版	子どもとマスターする45の操体法 改訂新版イラスト版からだのつかい方ととのえ方
体育(保健)	合同出版	運動が得意になる43の基本レッスン イラスト版体育のコツ
体育(保健)	育成会	自立生活ハンドブック4 からだ!!げんき!?
体育(保健)	ひかりのく	こどものずかんMi o 9 ひとのからだ
体育(保健)	ひかりのく	改訂新版体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう
体育(保健)	評論社	しかけ絵本の本棚 からだのなかとそと
体育(保健)	福音館	かがくのとも絵本 きゅうきゅうばこ新版
体育(保健)	福村出版	シリーズ生活を学ぶ6 わたしたちのからだ
体育(保健)	フレーベル	フレーベル館の図鑑ナチュラ ひとのからだ
道徳	旺文社	学校では教えてくれない大切なこと(2) 友だち関係(自分と仲良く)
道徳	旺文社	学校では教えてくれない大切なこと(6) 友だち関係(気持の伝え方)
道徳	偕成社	子どもの生活(3) マナーをきちんとおぼえよう!
道徳	偕成社	安全のしつけ絵本(1) きをつけようね
道徳	偕成社	子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー
道徳	偕成社	木村裕一・しかけ絵本(12) げんきにごあいさつ
道徳	金の星社	おてつだいの絵本
道徳	講談社	講談社の年齢で選ぶ知育絵本 4・5・6さいのきもちをつたえることばのえほん
道徳	合同出版	絵でわかるこどものせいかつずかん1 みのまわりのきほん
道徳	合同出版	絵でわかるこどものせいかつずかん4 おつきあいのきほん
道徳	三省堂	こどもきせつのぎょうじ絵じてん第2版小型版
道徳	草思社	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと
道徳	ひかりのく	マナーやルールがどんどんわかる! 新装改訂版みぢかなマーク
道徳	フレーベル	たいせつなこと

(2) 中学校

教科名・種目名	発行者(略省)	図 書 名
国語	ジュラ	かいてけしてまたかける あいうえお
国語	太郎次郎社	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク1基本漢字あそび
国語	東洋館	くらしに役立つ国語
国語	日本教育研	ひとりだちするための国語
社会	成美堂出版	いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳
社会	成美堂出版	いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳
社会	東洋館	くらしに役立つ社会
社会	小学館	ドラえもんちずかん1 にっぽんちず
社会	小学館	ドラえもんちずかん2 せかいちず
社会	福音館	みぢかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園
社会	福音館	福音館の科学シリーズ ただいまお仕事中
社会	福音館	福音館の科学シリーズ ぼくらの地図旅行
地図	小学館	ドラえもんちずかん2 せかいちず
地図	戸田デザイン	にっぽんちず絵本
数学	東洋館	くらしに役立つ数学
数学	民衆社	さんすうだいすきあそぶ・つくる・しらべる2年
数学	日本教育研	ひとりだちするための算数・数学
数学	ジュラ	プータンいまなんじ?
数学	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1 (量概念の基礎、比較、なかま集め)
数学	ポプラ	音のでる知育絵本16 とけいがよめるようになる!! とけいくん
数学	こぼと	中級編ジャンプアップ とけい・おかね・カレンダー
理科	東洋館	くらしに役立つ理科
理科	学研	ふしぎ・びっくり! ? こども図鑑 9ちきゅう
理科	フレーベル	ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび
理科	フレーベル	ふしぎをためすかがく図鑑 しょくぶつのさいばい
理科	フレーベル	フレーベル館の図鑑ナチュラ ふしぎをためす図鑑(1)かがくあそび
理科	ひかりのく	改訂新版体験を広げるこどものずかん8 あそびのずかん
理科	岩崎書店	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん
理科	岩崎書店	絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかんー野の花と虫たちー
理科	福音館	福音館の科学シリーズ 地球
理科	福音館	福音館の科学シリーズ 道ばたの四季
理科	講談社	米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験!!
音楽	くもん出版	CD付き 楽器カード
美術	小学館	あーとぶっく ひらめき美術館第1館
保健体育	小学館	21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ
保健体育	東洋館	くらしに役立つ保健体育
保健体育	ひかりのく	こどものずかんMio9 ひとのからだ
保健体育	フレーベル	フレーベル館の図鑑ナチュラ ひとのからだ
保健体育	合同出版	運動が得意になる43の基本レッスン イラスト版体育のコツ

保健体育	旺文社	学校では教えてくれない大切なこと(6) 友だち関係(気持の伝え方)
保健体育	偕成社	子どもの生活(6) じょうぶなからだになれるよ!
保健体育	育成会	自立生活ハンドブック4 からだ!!げんき!?
保健体育	岩崎書店	知識の絵本 ひとのからだ
職業・家庭	福音館	Do! 図鑑シリーズ 工作図鑑
職業・家庭	ポプラ	あそびのひろば2 やさしいてづくりのプレゼント
職業・家庭	ポプラ	ペーパーランド8 おりがみえあそび
職業・家庭	東洋館	くらしに役立つ家庭
職業・家庭	婦人之友	こどもがつくるたのしいお料理
職業・家庭	教育画劇	つくってたべよう! お料理マジック2
職業・家庭	ひかりのく	はじめてのずかん4 やさいとくだもの
職業・家庭	金の星社	ひとりのできるもん! 1 たのしいたまご料理
職業・家庭	金の星社	ひとりのできるもん! 5 すてきなおかし作り
職業・家庭	山と溪谷社	家庭科の教科書小学校低学年～高学年用
職業・家庭	偕成社	坂本廣子のひとりでクッキング(2) 昼ごはんつくろう!
職業・家庭	偕成社	坂本廣子のひとりでクッキング(7) おべんとうつくろう!
職業・家庭	成美堂出版	作ってみよう! リサイクル工作68
職業・家庭	開隆堂出版	職業・家庭たのしい家庭科 わたしのくらしに生かす
職業・家庭	開隆堂出版	職業・家庭たのしい職業科 わたしの夢につながる
外国語	戸田デザイ	ABCえほん
外国語	戸田デザイ	和英えほん
外国語	成美堂出版	CDつき楽しく歌える英語のうた
外国語	成美堂出版	CDつき小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話
外国語	くもん出版	CD付き英語カードあいさつと話しことば編
外国語	大阪教育図	からだで学ぶ英語教室
道徳	フレーベル	たいせつなこと
道徳	ひかりのく	マナーやルールがどんどんわかる! 新装改訂版みぢかなマーク
道徳	草思社	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと
道徳	合同出版	絵でわかるこどものせいかつずかん1 みのまわりのきほん
道徳	旺文社	学校では教えてくれない大切なこと(2) 友だち関係(自分と仲良く)
道徳	旺文社	学校では教えてくれない大切なこと(6) 友だち関係(気持の伝え方)
道徳	偕成社	子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー
道徳	偕成社	子どものマナー図鑑(3) でかけるときのマナー

令和3年度使用

教科用図書採択の手順について

令和3年度に呉市立小・中学校で使用する教科用図書の採択に係る基本方針について

令和2年5月28日
呉市教育委員会

1 採択基本方針

(1) 採択の基本

教科用図書は、学校教育において、教科の主たる教材として使用される重要なものであることを認識し、教育基本法や学校教育法の改正で明確に示された教育の理念や目標及び学習指導要領に示された各教科の目標や内容等に則り、本市の児童生徒に最も適切な教科用図書を採択する。

また、学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書については、児童生徒の障害の状態及び発達の段階に適合したものを採択する。

その際、次の観点に基づいて、広島県教育委員会が作成する「選定資料」を活用して十分な調査・研究を行う。

ア 中学校用教科用図書について

- (ア) 基礎・基本の定着
- (イ) 主体的に学習に取り組む工夫
- (ウ) 内容の構成・配列・分量
- (エ) 内容の表現・表記
- (オ) 言語活動の充実

イ 学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書について

- (ア) 内容の特徴・程度
- (イ) 内容の構成・配列・分量
- (ウ) 内容の表現・表記
- (エ) 印刷・製本の状態

(2) 適正かつ公正な採択の確保

ア 教科書発行者等による宣伝行為等に影響されることなく、採択権者の権限と責任において、採択における適正、公正を期する。

イ 特定の教科書発行者と関係を有する者が教科書採択に関与することがないようにする。

(3) 開かれた採択の推進

ア 採択の結果及び理由について、採択後、遅滞なく公表するものとする。

イ 次の事項について、採択後、遅滞なく公開するものとする。

- (ア) 教科用図書の研究のために資料を作成したときは、その資料
- (イ) 教育委員会の会議の議事録を作成したときは、その議事録
- (ウ) その他開かれた採択を推進する観点から有用と思われる情報

2 方法、組織及び手続

教育委員会は、広島県教育委員会の指導、助言又は援助を受け、次の方法、組織及び手続によって採択を行う。

(1) 中学校用教科用図書について

ア 中学校用教科用図書の採択は、文部科学省「中学校用教科書目録（令和3年度使用）」に登載されている教科書のうちから行う。

イ 教育委員会は、採択に係りその責任を明確にするとともに、教育関係者のみならず保護者、地域住民に説明責任を果たすことができるよう、次のとおり、採択組織及び手続を確立する。

(ア) 選定委員会においては

- a 本方針に基づき、調査・研究委員に教科用図書を調査する観点等を示す。
- b 呉市の特色を生かすとともに多様な意見が反映されるよう、選定委員には保護者や学識経験者を加える。
- c 今年度採択する教科用図書について審議し、その結果について理由を付し、教育長に報告する。

(イ) 調査・研究委員会においては

- a 選定委員会から示された観点等に基づき、今年度採択する教科用図書について綿密な調査・研究を行い、報告する。
- b その際、特定の教科用図書に絞り込むことなく、今年度採択する教科用図書の特徴について意見を付す。
- c 専門的な調査・研究を行うことから、調査・研究委員は校長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭の中から委嘱する。
- d 採択の公正を期すため、調査・研究委員は選定委員会の委員と重複しない。

(2) 小学校用教科用図書について

令和3年度使用教科用図書は、原則、令和元年度に採択した教科用図書と同一のものを採択しなければならない。

(3) 学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書について

ア 特別の教育課程を編成する場合に、文部科学大臣の検定を経た教科用図書（以下「検定済教科用図書」という。）を使用することが適当でない場合には、下学年用検定済教科用図書又は文部科学省著作教科用図書の採択を十分考慮した上、学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書を採択する。

ただし、学校教育法附則第9条第1項の規定による教科用図書は、原則、文部科学省の「令和3年度用一般図書一覧」に登載された図書のうちから採択する。

イ 各学校は、教科書選定会議を設置し、教科用図書を種目ごとに選定するとともに、選定理由書を教育長に提出する。

令和2年 月 日

呉市教育委員会 様

所属

校長

印

令和2年度教科用図書選定会議の委員について（報告）

次の教職員について、令和2年度教科用図書選定会議の委員を任命しました。

なお、令和3年度に使用する教科用図書の採択に当たり、呉市教科用図書の採択に関する規程第5条第4項に規定されているとおり、教科用図書の採択に直接の利害関係を有する者でないこと、また、当該教科用図書の採択に直接の利害関係を有しないまでも、特定の教科書発行者と関係を有するものでないことを確認しております。

職名	氏名

令和3年度使用 特別支援学級用教科用図書を選定理由書(小学校)

令和 年 月 日

校番
学校名
学年
氏名

(知的障害者を教育する特別支援学校の教育課程を参考)

障害種別

	検定教科書 (学年等で記入)	著作教科書 (☆の数を記入)	一般図書			選定理由	図書 番号
			発行者コード	図書コード	出版社名		
国語							
算数							
地図帳 (3年のみ)							
図画工作							
音楽							
体育(保健) [3~6年]							
生活 [1年1冊] [2,4年2冊] [3年3冊(地図 を含む)] [5,6年3冊]							
道徳							

令和3年度使用 特別支援学級用教科用図書の選定理由書(小学校)

令和 年 月 日

校番
学校名
学年
氏名

障害種別

	検定教科書 (学年等で記入)	著作教科書 (☆の数を記入)	一般図書			選定理由
			発行者コード	図書コード	出版社名	
国語						
書写						
算数						
地図帳 (3年のみ)						
図画工作						
音楽						
体育(保健) [3~6年]						
生活						
理科						
社会						
家庭						
外国語						
道徳						

令和3年度使用 特別支援学級用教科用図書の選定理由書(中学校)

令和 年 月 日

校番	
学校名	
学年	
氏名	

(知的障害者を教育する特別支援学校の教育課程を参考)

障害種別

	検定教科書 (学年等で記入)	著作教科書 (☆の数を記入)	一般図書			選定理由	図書 番号
			発行者コード	図書コード	出版社名		
国語							
社会							
地図 (1年のみ)							
数学							
理科							
音楽							
美術							
保健体育							
職業・家庭							
外国語							
道徳							

令和3年度使用 特別支援学級用教科用図書の選定理由書(中学校)

令和 年 月 日

障害種別

校番	
学校名	
学年	
氏名	

	検定済教科書 (学年等で記入)	著作教科書 (☆の数を記入)	選定理由
国語			
書写			
社会			
地図 (1年のみ)			
数学			
理科			
音楽			
器楽			
美術			
保健体育			
技術			
家庭			
外国語			
道徳			

文部科学省著作教科用図書

こ こ こ こ こ 国 国	く く く く 語 語	こ こ こ こ こ	☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆
さ さ さ 数 数	ん ん ん 学 学	す す す う う	☆ ☆ ☆ (1) (2) ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆
お お お 音 音	ん ん ん 楽 楽	が が が く く	☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

国 語

学習指導要領に示されている小学部の国語科の目標は、次のとおりである。

○ 小学部

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で理解し表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 1 日常生活に必要な国語について、その特質を理解し使うことができるようにする。
- 2 日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思考力や想像力を養う。
- 3 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。

また、国語科の小学部では、各段階の目標を設定し、内容は、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」で構成されている。各段階の目標と内容は次のとおりである。

小学部 1段階〈 ☆ 〉		
目 標	<p>ア 日常生活に必要な身近な言葉が分かり使うようになるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。</p> <p>イ 言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。</p> <p>ウ 言葉で表すことやそのよさを感じるとともに、言葉を使おうとする態度を養う。</p>	
内 容	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
	<p>ア 言葉の特徴や使い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 身近な人の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じること。</p> <p>(イ) 言葉のもつ音やリズムに触れたり、言葉が表す事物やイメージに触れたりすること。</p> <p>イ 我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 昔話などについて、読み聞かせを聞くなどして親しむこと。</p>	<p>A 聞くこと・話すこと 聞くこと・話すことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 教師の話や読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりすること。</p> <p>イ 身近な人からの話し掛けに注目したり、応じて答えたりすること。</p> <p>ウ 伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表すこと。</p> <p>B 書くこと</p>

	<p>(イ) 遊びを通して、言葉のもつ楽しさに触れること。</p> <p>(ク) 書くことに関する次の事項を理解し使うこと。</p> <p>⑦ いろいろな筆記具に触れ、書くことを知ること。</p> <p>⑧ 筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知ること。</p> <p>(I) 読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつこと。</p>	<p>書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 身近な人との関わりや出来事について、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすること。</p> <p>イ 文字に興味をもち、書こうとすること。</p> <p>C 読むこと</p> <p>読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 教師と一緒に絵本などを見て、示された身近な事物や生き物などに気付き、注目すること。</p> <p>イ 絵本などを見て、知っている事物や出来事などを指さしなどで表現すること。</p> <p>ウ 絵や矢印などの記号で表された意味に応じ、行動すること。</p> <p>エ 絵本などを見て、次の場面を楽しむにしたり、登場人物の動きなどを模倣したりすること。</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

小学部 2段階〈☆☆〉

<p>目標</p>	<p>ア 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。</p> <p>イ 言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。</p> <p>ウ 言葉がもつよさを感じるとともに、読み聞かせに親しみ、言葉でのやり取りを聞いたり伝えたりしようとする態度を養う。</p>	
<p>内容</p>	<p>知識及び技能</p> <p>ア 言葉の特徴や使い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していること</p>	<p>思考力, 判断力, 表現力等</p> <p>A 聞くこと・話すこと</p> <p>聞くこと・話すことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 身近な人の話に慣れ、簡単な事柄と語句などを結び付けた</p>

	<p>を感じることを。</p> <p>(イ) 日常生活でよく使われている平仮名を読むこと。</p> <p>(ウ) 身近な人との会話を通して、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れること。</p> <p>イ 我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。</p> <p>(イ) 遊びややり取りを通して、言葉による表現に親しむこと。</p> <p>(ウ) 書くことに関する次の事項を理解し使うこと。</p> <p>㊦ いろいろな筆記具を用いて、書くことに親しむこと。</p> <p>㊧ 写し書きやなぞり書きなどにより、筆記具の正しい持ち方や書くときの正しい姿勢など、書写の基本を身に付けること。</p> <p>エ 読み聞かせに親しんだり、文字を拾い読みしたりして、いろいろな絵本や図鑑などに興味をもつこと。</p>	<p>り、語句などから事柄を思い浮かべたりすること。</p> <p>イ 簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をすること。</p> <p>ウ 体験したことなどについて、伝えたいことを考えること。</p> <p>エ 挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりすること。</p> <p>B 書くこと</p> <p>書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 経験したことのうち身近なことについて、写真などを手掛かりにして、伝えたいことを思い浮かべたり、選んだりすること。</p> <p>イ 自分の名前や物の名前を文字で表すことができることを知り、簡単な平仮名をなぞったり、書いたりすること。</p> <p>C 読むこと</p> <p>読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべること。</p> <p>イ 教師と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉えること。</p> <p>ウ 日常生活でよく使われている表示などの特徴に気付き、読もうとしたり、表された意味に応じた行動をしたりすること。</p> <p>エ 絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣し</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

		たりすること。
小学部 3段階〈 ☆☆☆ 〉		
目標	<p>ア 日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができるようにする。</p> <p>イ 出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができるようにする。</p> <p>ウ 言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとする態度を養う。</p>	
内容	知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等
	<p>ア 言葉の特徴や使い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 身近な人との会話や読み聞かせを通して、言葉には物事の内容を表す働きがあることに気付くこと。</p> <p>(8) 姿勢や口形に気を付けて話すこと。</p> <p>(9) 日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名、漢字の正しい読み方を知ること。</p> <p>(10) 言葉には、意味による語句のまとまりがあることに気付くこと。</p> <p>(11) 文の中における主語と述語との関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ること。</p> <p>(12) 正しい姿勢で音読すること。</p> <p>イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 物事の始めと終わりなど、情報と情報との関係について理解すること。</p> <p>(8) 図書を用いた調べ方を理解し</p>	<p>A 聞くこと・話すこと</p> <p>聞くこと・話すことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ること。</p> <p>イ 経験したことを思い浮かべ、伝えたいことを考えること。</p> <p>ウ 見聞きしたことなどのあらましや自分の気持ちなどについて思い付いたり、考えたりすること。</p> <p>エ 挨拶や電話の受け答えなど、決まった言い方を使うこと。</p> <p>オ 相手に伝わるよう、発音や声の大きさに気を付けること。</p> <p>カ 相手の話に関心をもち、自分の思いや考えを相手に伝えたり、相手の思いや考えを受け止めたりすること。</p> <p>B 書くこと</p> <p>書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 身近で見聞きしたり、経験したりしたことについて書きたいことを見付け、その題材に必要</p>

	<p>使うこと。</p> <p>ウ 我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、言葉の響きやリズムに親しむこと。</p> <p>(イ) 出来事や経験したことを伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れること。</p> <p>(ウ) 書くことに関する次の事項を理解し使うこと。</p> <p>⑦ 目的に合った筆記具を選び、書くこと。</p> <p>⑧ 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、平仮名や片仮名の文字の形に注意しながら丁寧に書くこと。</p> <p>(エ) 読み聞かせなどに親しみ、いろいろな絵本や図鑑があることを知ること。</p>	<p>な事柄を集めること。</p> <p>イ 見聞きしたり、経験したりしたことから、伝えたい事柄の順序を考えること。</p> <p>ウ 見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くこと。</p> <p>エ 書いた語句や文を読み、間違いを正すこと。</p> <p>オ 文などに対して感じたことを伝えること。</p> <p>Ｃ 読むこと</p> <p>読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 絵本や易しい読み物などを読み、挿絵と結び付けて登場人物の行動や場面の様子などを想像すること。</p> <p>イ 絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えること。</p> <p>ウ 日常生活に必要な語句や文、看板などを読み、必要な物を選んだり行動したりすること。</p> <p>エ 登場人物になったつもりで、音読したり演じたりすること。</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学習指導要領に示されている中学部の国語科の目標は、次のとおりである。

○ 中学部

1 目 標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で理解し表現する資
 質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 日常生活や社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつよさに気付くとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。

また、国語科の中学部では、各段階の目標を設定し、内容は、「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」で構成されている。各段階の目標と内容は次のとおりである。

中学部 1段階〈 ☆☆☆☆ 〉		
目 標	ア 日常生活や社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。 イ 順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。 ウ 言葉がもつよさに気付くとともに、図書に親しみ、国語で考えたり伝え合ったりしようとする態度を養う。	
内 容	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
	ア 言葉の特徴や使い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (ア) 身近な大人や友達とのやり取りを通して、言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気付くこと。 (イ) 発音や声の大きさに気を付けて話すこと。 (ウ) 長音、拗音、促音、撥音、助詞の正しい読み方や書き方を知ること。 (エ) 言葉には、意味による語句のまとまりがあることを理解するとと	A 聞くこと・話すこと 聞くこと・話すことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 身近な人の話や簡単な放送などを聞き、聞いたことを書き留めたり分からないことを聞き返したりして、話の大体を捉えること。 イ 話す事柄を思い浮かべ、伝えたいことを決めること。 ウ 見聞きしたことや経験したこと、自分の意見などについて、内容の大体が伝わるように伝える順序等を考えること。

	<p>もに、話し方や書き方によって意味が異なる語句があることに気付くこと。</p> <p>(オ) 主語と述語との関係や接続する語句の役割を理解すること。</p> <p>(カ) 普通の言葉との違いに気を付けて、丁寧な言葉を使うこと。</p> <p>(キ) 語のまとまりに気を付けて音読すること。</p> <p>イ 話や文章に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 事柄の順序など、情報と情報との関係について理解すること。</p> <p>ウ 我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 自然や季節の言葉を取り入れた俳句などを聞いたり作ったりして、言葉の響きやリズムに親しむこと。</p> <p>(イ) 挨拶状などに書かれた語句や文を読んだり書いたりし、季節に応じた表現があることを知ること。</p> <p>(ウ) 書くことに関する次の事項を取り扱うこと。</p> <p>㊦ 姿勢や筆記具の持ち方を正しくし、文字の形に注意しながら、丁寧に書くこと。</p> <p>㊧ 点画相互の接し方や交わり方、長短や方向などに注意して文字を書くこと。</p> <p>(エ) 読書に親しみ、簡単な物語や、自然や季節などの美しさを表した詩や紀行文などがあることを知ること。</p>	<p>エ 自己紹介や電話の受け答えなど、相手や目的に応じた話し方で話すこと。</p> <p>オ 相手の話に関心をもち、分かったことや感じたことを伝え合い、考えをもつこと。</p> <p>B 書くこと</p> <p>書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 見聞きしたことや経験したことの中から、伝えたい事柄を選び、書く内容をだまかにまとめること。</p> <p>イ 相手に伝わるように事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。</p> <p>ウ 文の構成、語句の使い方に気を付けて書くこと。</p> <p>エ 自分が書いたものを読み返し、間違いを正すこと。</p> <p>オ 文章に対する感想をもち、伝え合うこと。</p> <p>C 読むこと</p> <p>読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 簡単な文や文章を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像すること。</p> <p>イ 語や語句の意味を基に時間的な順序や事柄の順序など内容の大体を捉えること。</p> <p>ウ 日常生活に必要な語句や文章などを読み、行動すること。</p> <p>エ 文章を読んで分かったことを伝えたり、感想をもったりすること。</p>
<p>中学部 2段階 〈 ☆☆☆☆☆ 〉</p>		
<p>目標</p>	<p>ア 日常生活や社会生活、職業生活に必要な国語の知識や技能を身に付け</p>	

	<p>るとともに、我が国の言語文化に親しむことができるようにする。</p> <p>イ 筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、日常生活や社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。</p> <p>ウ 言葉がもつよさに気付くとともに、いろいろな図書に親しみ、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。</p>	
内容	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等
	<p>ア 言葉の特徴や使い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 日常生活の中での周りの人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこと。</p> <p>(イ) 発声や発音に気を付けたり、声の大きさを調節したりして話すこと。</p> <p>(ウ) 長音、拗音、促音、撥音などの表記や助詞の使い方を理解し、文や文章の中で使うこと。</p> <p>(エ) 理解したり表現したりするために必要な語句の量を増し、使える範囲を広げること。</p> <p>(オ) 修飾と被修飾との関係、指示する語句の役割について理解すること。</p> <p>(カ) 敬体と常体があることを理解し、その違いに注意しながら書くこと。</p> <p>(キ) 内容の大体を意識しながら音読すること。</p> <p>イ 話や文章の中に含まれている情報の扱い方に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 考えとそれを支える理由など、情報と情報との関係について理解すること。</p>	<p>A 聞くこと・話すこと</p> <p>聞くこと・話すことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 身近な人の話や放送などを聞きながら、聞いたことを簡単に書き留めたり、分からないときは聞き返したりして、内容の大体を捉えること。</p> <p>イ 相手や目的に応じて、自分の伝えたいことを明確にすること。</p> <p>ウ 見聞きしたことや経験したこと、自分の意見やその理由について、内容の大体が伝わるように伝える順序や伝え方を考えること。</p> <p>エ 相手に伝わるように発音や声の大きさ、速さに気を付けて話したり、必要な話し方を工夫したりすること。</p> <p>オ 物事を決めるために、簡単な役割や進め方に沿って話し合い、考えをまとめること。</p> <p>B 書くこと</p> <p>書くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 相手や目的を意識して、見聞きしたことや経験したことの中から書くことを選び、伝えたいことを明確にすること。</p>

	<p>(イ) 必要な語や語句の書き留め方や、比べ方などの情報の整理の仕方を理解し使うこと。</p> <p>ウ 我が国の言語文化に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむこと。</p> <p>(イ) 生活に身近なことわざなどを知り、使うことにより様々な表現に親しむこと。</p> <p>(ウ) 書くことに関する次の事項を取り扱うこと。</p> <p>⑦ 点画の書き方や文字の形に注意しながら、筆順に従って丁寧に書くこと。</p> <p>⑧ 漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書くこと。</p> <p>(エ) 幅広く読書に親しみ、本にはいろいろな種類があることを知ること。</p>	<p>イ 書く内容の中心を決め、自分の考えと理由などとの関係を明確にして、文章の構成を考えること。</p> <p>ウ 事実と自分の考えとの違いなどが相手に伝わるように書き表し方を工夫すること。</p> <p>エ 文章を読み返す習慣を身に付け、間違いを正したり、語と語との続き方を確かめたりすること。</p> <p>オ 文章に対する感想を伝え合い、内容や表現のよいところを見付けること。</p> <p>Ｃ 読むこと</p> <p>読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 様々な読み物を読み、情景や場面の様子、登場人物の心情などを想像すること。</p> <p>イ 語と語や文と文との関係を基に、出来事の順序や気持ちの変化など内容の大体を捉えること。</p> <p>ウ 日常生活や社会生活、職業生活に必要な語句、文章、表示などの意味を読み取り、行動すること。</p> <p>エ 中心となる語句や文を明確にしながら読むこと。</p> <p>オ 読んで感じたことや分かったことを伝え合い、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付くこと。</p>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

算数・数学

学習指導要領に示されている小学部の算数科の目標は、次のとおりである。

○ 小学部

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 1 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。
- 2 日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。
- 3 数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。

また、算数科（小学部）では、各段階の目標を設定し、領域は1段階が「A数量の基礎」、2段階が「B数と計算」、3段階が「C図形」、及び「D測定」、4段階が「A数と計算」、5段階が「B図形」、6段階が「C測定」、及び「Dデータの活用」とされている。各段階の目標と内容は次のとおりである。

小学部 1段階〈 ☆ 〉	
目標	<p>A 数量の基礎</p> <p>ア 身の回りのものに気付き、対応させたり、組み合わせたりすることなどについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りにあるもの同士を対応させたり、組み合わせたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養う。</p> <p>ウ 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。</p> <p>B 数と計算</p> <p>ア ものの有無や3までの数的要素に気付き、身の回りのものの数に関心をもって関わることについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りのものの有無や数的要素に注目し、数を直感的に捉えたり、数を用いて表現したりする力を養う。</p> <p>ウ 数量に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。</p> <p>C 図形</p> <p>ア 身の回りのものの上下や前後、形の違いに気付き、違いに応じて関わることについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りのものの形に注目し、同じ形を捉えたり、形の違いを捉えたりす</p>

	<p>る力を養う。</p> <p>ウ 図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。</p> <p>D 測定</p> <p>ア 身の回りにあるものの量の大きさに気付き、量の違いについての感覚を養うとともに、量に関わることについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りにあるものの大きさや長さなどの量の違いに注目し、量の大きさにより区別する力を養う。</p> <p>ウ 数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。</p>			
内容	A 数量の基礎	B 数と計算	C 図形	D 測定
	<p>ア 具体物に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ 具体物に気付いて指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすること。</p> <p>㊧ 目の前で隠されたものを探したり、身近にあるものや人の名を聞いて指を差したりすること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等</p>	<p>ア 数えることの基礎に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ ものの有無に気付くこと。</p> <p>㊧ 目の前のものを、1個、2個、たくさんで表すこと。</p> <p>㊨ 5までの範囲で数唱をすること。</p> <p>㊩ 3までの範囲で具体物を取ることを。</p> <p>㊪ 対応させてものを配ること。</p> <p>㊫ 形や色、位置が変わっても、数は変わらない</p>	<p>ア ものの類別や分類・整理に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ 具体物に注目して指を差したり、つかもうとしたり、目で追ったりすること。</p> <p>㊧ 形を観点に区別すること。</p> <p>㊨ 形が同じものを選ぶこと。</p> <p>㊩ 似ている二つのものを結び付けること。</p> <p>㊪ 関連の深い一対のものや絵カードを組み合わせることを。</p>	<p>ア 身の回りにある具体物のもつ大きさに関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ 大きさや長さなどを、基準に対して同じか違うかによって区別すること。</p> <p>㊧ ある・ない、大きい・小さい、多い・少ない、などの用語に注目して表現すること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㊦ 大小や多少等で区別すること</p>

	<p>を身に付けること。</p> <p>㊦対象物に注意を向け、対象物の存在に注目し、諸感覚を協応させながら捉えること。</p> <p>イ ものともとのを対応させることに関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ものともとのを対応させて配ること。</p> <p>①分割した絵カードを組み合わせること。</p> <p>㊧関連の深い絵カードを組み合わせること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㊦ものともとの</p>	<p>ことについて気付くこと。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㊦数詞ともとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすこと。</p>	<p>㊦ 同じもの同士の集合づくりをすること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㊦対象物に注意を向け、対象物の存在に気付き、諸感覚を協応させながら具体物を捉えること。</p> <p>①ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似したものに気付き、日常生活の中で関心をもつこと。</p> <p>㊧ものともとの関係に注意を向け、ものの属性に気付き、関心をもって対応しながら、表現する仕方を見つけ出し、日常生活で生かすこと。</p>	<p>に関心を持ち、量の大きさを表す用語に注目して表現すること。</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------

	とを関連付けることに注意を向け、ものの属性に注目し、仲間であることを判断したり、表現したりすること。			
数学的活動	<p>ア 内容の「A数量の基礎」、「B数と計算」、「C図形」及び「D測定」に示す学習については、次のような数学的活動に取り組むものとする。</p> <p>(7) 身の回りの事象を観察したり、具体物を操作したりして、数量や形に関わる活動</p> <p>(イ) 日常生活の問題を取り上げたり算数の問題を具体物などを用いて解決したりして、結果を確かめる活動</p>			
小学部 2段階〈☆☆〉				
目標	<p>A 数と計算</p> <p>ア 10までの数の概念や表し方について分かり、数についての感覚をもつとともに、ものと数との関係に関心をもって関わることについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 日常生活の事象について、ものの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方を考え、表現する力を養う。</p> <p>ウ 数量に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p> <p>B 図形</p> <p>ア 身の回りのものの形に着目し、集めたり、分類したりすることを通して、図形の違いが分かるようにするための技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りのものの形に関心をもち、分類したり、集めたりして、形の性質に気付く力を養う。</p> <p>ウ 図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p> <p>C 測定</p> <p>ア 身の回りにある具体物の量の大きさに注目し、量の大きさの違いが分かるとともに、二つの量の大きさを比べることについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 量に着目し、二つの量を比べる方法が分かり、一方を基準にして他方と比べる力を養う。</p> <p>ウ 数量や図形に関心をもち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じなが</p>			

	<p>ら興味をもって学ぶ態度を養う。</p> <p>D データの活用</p> <p>ア 身の回りのものや身近な出来事のつながりに関心を持ち、それを簡単な絵や記号などを用いた表やグラフで表したり、読み取ったりする方法についての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りのものや身近な出来事のつながりなどの共通の要素に着目し、簡単な表やグラフで表現する力を養う。</p> <p>ウ 数量や図形に関心を持ち、算数で学んだことの楽しさやよさを感じながら興味をもって学ぶ態度を養う。</p>			
内容	A 数と計算	B 図形	C 測定	D データの活用
	<p>ア 10 までの数の数え方や表し方、構成に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ものともとの対応させることによって、ものの個数を比べ、同等・多少が分かること。</p> <p>㊧ものの集まりと対応して、数詞が分かること。</p> <p>㊨ものの集まりや数詞と対応して数字が分かること。</p> <p>㊩個数を正し</p>	<p>ア ものの分類に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦色や形、大きさに着目して分類すること。</p> <p>㊧身近なものを目的、用途及び機能に着目して分類すること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㊦ものを色や形、大きさ、目的、用途及</p>	<p>ア 身の回りにある具体物の量の大きさに注目し、二つの量の大きさに関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦長さ、重さ、高さ及び広さなどの量の大きさが分かること。</p> <p>㊧二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べること。</p> <p>㊨長い・短い、重い・軽い、高い・低い</p>	<p>ア ものの分類に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦身近なものを目的、用途、機能に着目して分類すること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㊦身近なものの色や形、大きさ、目的及び用途等に関心を向け、共通点や相違点を考えなが</p>

	<p>く数えたり書き表したりすること。</p> <p>④二つの数を比べて数の大小が分かること。</p> <p>⑤数の系列が分かり、順序や位置を表すのに数を用いること。</p> <p>⑥0の意味について分かること。</p> <p>⑦一つの数を二つの数に分けたり、二つの数を一つの数にまとめたりして表すこと。</p> <p>⑧具体的な事物を加えたり、減らしたりしながら、集合数を一つの数と他の数と関係付けてみること。</p> <p>⑨10の補数が分かること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>⑩数詞と数</p>	<p>び機能に着目し、共通点や相違点について考えて、分類する方法を日常生活で生かすこと。</p> <p>イ 身の回りにあるものの形に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>①身の回りにあるものの形に関心を持ち、丸や三角、四角という名称を知ること。</p> <p>②縦や横の線、十字、△や□をかくこと。</p> <p>③大きさや色など属性の異なるものであっても形の属性に着目して、分類したり、集めたりすること。</p> <p>(イ) 次のような</p>	<p>い及び広い・狭いなどの用語が分かること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>④長さ、重さ、高さ及び広さなどの量を、一方を基準にして比べることに関心をもったり、量の大きさを用語を用いて表現したりすること。</p>	<p>ら、興味をもって分類すること。</p> <p>イ 同等と多少に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>①ものともを対応させることによって、ものの同等や多少が分かること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>②身の回りにあるものの個数に着目して絵グラフなどに表し、多少を読み取って表現すること。</p> <p>ウ ○×を用いた表に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けること</p>
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>字、ものとの関係に着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、それらを学習や生活で興味をもって生かすこと。</p>	<p>思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㊦身の回りにあるものの形に関心に向け、丸や三角、四角を考えながら分けたり、集めたりすること。</p>	<p>ができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦身の回りの出来事から○×を用いた簡単な表を作成すること。</p> <p>㊧簡単な表で使用する○×の記号の意味が分かること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㊦身の回りの出来事を捉え、○×を用いた簡単な表で表現すること。</p>
数学的活動	<p>ア 内容の「A数と計算」、「B図形」、「C測定」及び「Dデータの活用」に示す学習については、次のような数学的活動に取り組むものとする。</p> <p>(ア) 身の回りの事象を観察したり、具体物を操作したりする活動</p> <p>(イ) 日常生活の問題を具体物などを用いて解決したり結果を確かめたりする活動</p> <p>(ウ) 問題解決した過程や結果を、具体物などを用いて表現する活動</p>		
<p>小学部 3段階〈☆☆☆〉</p>			
目標	<p>A 数と計算</p> <p>ア 100までの数の概念や表し方について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法の意味について理解し、これらの簡単な計算ができるようにすることについての技能を身に付けるようにする。</p>		

	<p>イ 日常の事象について、もの数に着目し、具体物や図などを用いながら数の数え方や計算の仕方を考え、表現する力を養う。</p> <p>ウ 数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養う。</p> <p>B 図形</p> <p>ア 身の回りのものの形の観察などの活動を通して、図形についての感覚を豊かにするとともに、ものについて、その形の合同、移動、位置、機能及び角の大きさの意味に関わる基礎的な知識を理解することなどについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りのものの形に着目し、ぴったり重なる形、移動、ものの位置及び機能的な特徴等について具体的に操作をして考える力を養う。</p> <p>ウ 図形や数量の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養う。</p> <p>C 測定</p> <p>ア 身の回りにある長さや体積などの量の単位と測定の意味について理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、測定することなどについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りにある量の単位に着目し、目的に応じて量を比較したり、量の大小及び相等関係表現したりする力を養う。</p> <p>ウ 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養う。</p> <p>D データの活用</p> <p>ア 身の回りにある事象を、簡単な絵や図を用いて整理したり、記号に置き換えて表したりしながら、読み取り方について理解することについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りの事象を、比較のために簡単な絵や図に置き換えて簡潔に表現したり、データ数を記号で表現したりして、考える力を養う。</p> <p>ウ 数量や図形の違いを理解し、算数で学んだことよさや楽しさを感じながら学習や生活に活用しようとする態度を養う。</p>			
内容	<p>A 数と計算</p> <p>ア 100 までの整数の表し方に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (7) 次のような</p>	<p>B 図形</p> <p>ア 身の回りにあるものの形に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (7) 次のような</p>	<p>C 測定</p> <p>ア 身の回りのものの量の単位と測定に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p>	<p>D データの活用</p> <p>ア 身の回りにある事象を簡単な絵や図、記号に置き換えることに関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることがで</p>

	<p>知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㉞20までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の大きさを比べたりすること。</p> <p>㉟100までの数について、数詞を唱えたり、個数を数えたり書き表したり、数の系列を理解したりすること。</p> <p>㊱数える対象を2ずつや5ずつのまとまりで数えること。</p> <p>㊲数を10のまとまりとして数えたり、10のまとまりと端数に分けて数えたり書き表したりすること。</p> <p>㊳具体物を分配したり等分したりすること。</p> <p>(イ) 次のような</p>	<p>知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㉞ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えること。</p> <p>㉟具体物を用いて形を作ったり分解したりすること。</p> <p>㊱前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表すこと。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㉞身の回りにあるものから、いろいろな形を見付けたり、具体物を用いて形を作ったり分解したりすること。</p> <p>㉟身の回りにあるものの形を図形として捉えること。</p> <p>㊱身の回りに</p>	<p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㉞長さ、広さ、かさなどの量を直接比べる方法について理解し、比較すること。</p> <p>㉟身の回りにあるものの大きさを単位として、その幾つかで大きさを比較すること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㉞身の回りのものの長さ、広さ及びかさについて、その単位に着目して大きさを比較したり、表現したりすること。</p> <p>イ 時刻や時間に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導す</p>	<p>きるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㉞ものとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、それらを読んだりすること。</p> <p>㉟身の回りあるデータを簡単な記号に置き換えて表し、比較して読み取ること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㉞個数の把握や比較のために簡単な絵や図、記号に置き換えて簡潔に表現すること。</p>
--	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>思考力, 判断力, 表現力等を身に付けること。</p> <p>㉞数のまとまりに着目し, 数の教え方や数の大きさの比べ方, 表し方について考え, 学習や生活で生かすこと。</p> <p>イ 整数の加法及び減法に関わる数学的活動を通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㉞加法が用いられる合併や増加等の場合について理解すること。</p> <p>㉟加法が用いられる場面を式に表したり, 式を読み取ったりすること。</p> <p>㊱1位数と1位数との加法の計算ができ</p>	<p>あるものの形の観察などをして, ものの形を認識したり, 形の特徴を捉えたりすること。</p> <p>イ 角の大きさに関わる数学的活動を通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㉞傾斜をつくと角ができることを理解すること。</p> <p>(イ) 次のような思考力, 判断力, 表現力等を身に付けること。</p> <p>㉞傾斜が変化したときの斜面と底面の作り出す開き具合について, 大きい・小さいと表現すること。</p>	<p>る。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㉞日常生活の中で時刻を読むこと。</p> <p>㉟時間の単位(日, 午前, 午後, 時, 分)について知り, それらの関係を理解すること。</p> <p>(イ) 次のような思考力, 判断力, 表現力等を身に付けること。</p> <p>㉞時刻の読み方を日常生活に生かして, 時刻と生活を結び付けて表現すること。</p>	
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

	<p>ること。</p> <p>① 1位数と2位数との和が20までの加法の計算ができること。</p> <p>② 減法が用いられる求残や減少等の場合について理解すること。</p> <p>③ 減法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすること。</p> <p>④ 20までの数の範囲で減法の計算ができること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>⑤ 日常の事象における数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を見付け出したり、学習や生活で生かしたりすること。</p>			
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--

<p>数学的活動</p>	<p>ア 内容の「A数と計算」、「B図形」、「C測定」及び「Dデータの活用」に示す学習については、次のような数学的活動に取り組むものとする。</p>
--------------	----------------------------------------------------------------------------

	<p>(7) 身の回りの事象を観察したり，具体物を操作したりして，算数に主体的に関わる活動</p> <p>(イ) 日常生活の事象から見いだした算数の問題を，具体物，絵図，式などを用いて解決し，結果を確かめる活動</p> <p>(ウ) 問題解決した過程や結果を，具体物や絵図，式などを用いて表現し，伝え合う活動</p>
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学習指導要領に示されている中学部の数学科の目標は、次のとおりである。

○ 中学部

数学的な見方・考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解し、事象を数理的に処理する技能を身に付けるようにする。
- (2) 日常の事象を数理的に捉え見通しをもち筋道を立てて考察する力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- (3) 数学的活動の楽しさや数学のよさに気づき、学習を振り返ってよりよく問題を解決しようとする態度、数学で学んだことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。

また、数学科（中学部）では、各段階の目標を設定し、領域は1段階が「A数と計算」、
「B図形」、
「C測定」、及び「Dデータの活用」、2段階が「A数と計算」、
「B図形」、
「C変化と関係」、及び「Dデータの活用」とされている。各段階の目標と内容は次のとおりである。

中学部 1段階 〈 ☆☆☆☆ 〉	
目標	<p>A 数と計算</p> <p>ア 3位数程度の整数の概念について理解し、数に対する感覚を豊かにするとともに、加法、減法及び乗法の意味や性質について理解し、これらを計算することについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 数とその表現や数の関係に着目し、具体物や図などを用いて、数の表し方や計算の仕方などを筋道立てて考えたり、関連付けて考えたりする力を養う。</p> <p>ウ 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p> <p>B 図形</p> <p>ア 三角形や四角形、箱の形などの基本的な図形について理解し、図形についての感覚を豊かにするとともに、図形を作図したり、構成したりすることなどについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 三角形や四角形、箱の形などの基本的な図形を構成する要素に着目して、平面図形の特徴を捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から関連付けて考えたりする力を養う。</p> <p>ウ 図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことのよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p> <p>C 測定</p> <p>ア 身の回りにある長さ、体積、重さ及び時間の単位と測定の意味について</p>

	<p>理解し、量の大きさについての感覚を豊かにするとともに、それらを測定することについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りの事象を量に着目して捉え、量の単位を用いて的確に表現する力を養う。</p> <p>ウ 数量や図形に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p> <p>D データの活用</p> <p>ア 身の回りにあるデータを分類整理して簡単な表やグラフに表したり、それらを問題解決において用いたりすることについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りの事象を、データの特徴に着目して捉え、簡潔に表現したり、考察したりする力を養う。</p> <p>ウ データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	A 数と計算	B 図形	C 測定	D データの活用
内容	<p>ア 整数の表し方に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ 1000 までの数をいくつかの同じまとまりに分割したうえで数えたり、分類して数えたりすること。</p> <p>㊧ 3 位数の表し方について</p>	<p>ア 図形に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ 直線について知ること。</p> <p>㊧ 三角形や四角形について知ること。</p> <p>㊨ 正方形、長方形及び直角三角形について知ること。</p> <p>㊩ 正方形や長方形で捉えられる</p>	<p>ア 量の単位と測定に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ 目盛の原点を対象の端に当てて測定すること。</p> <p>㊧ 長さの単位 [ミリメートル (mm), センチメートル (cm), メートル (m), キロメ</p>	<p>ア 身の回りにあるデータを簡単な表やグラフで表したり、読み取ったりすることに関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ 身の回りにある数量を簡単な表やグラフに表したり、読み取ったりすること。</p>

	<p>理解すること。</p> <p>㉔数を十や百を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解すること。</p> <p>㉕3位数の数系列、順序、大小について、数直線上の目盛りを読んで理解したり、数を表したりすること。</p> <p>㉖一つの数をほかの数の積としてみるなど、ほかの数と関係付けてみること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㉗数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かすこと。</p>	<p>箱の形をしたものについて理解し、それらを構成したり、分解したりすること。</p> <p>㉘直角、頂点、辺及び面という用語を用いて図形の性質を表現すること。</p> <p>㉙基本的な図形が分かり、その図形をかいたり、簡単な図表を作ったりすること。</p> <p>㉚正方形、長方形及び直角三角形をかいたり、作ったり、それらを使って平面に敷き詰めたりすること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㉛図形を構成する要素に着目し、構成の仕方を考えるとともに、図形の性質を見だし、身の回りのものの形を図形として捉えること。</p>	<p>メートル (km) や重さの単位 [グラム (g), キログラム (kg)] について知り、測定の意味を理解すること。</p> <p>㉜かさの単位 [ミリリットル (mL), デシリットル (dL), リットル (L)] について知り、測定の意味を理解すること。</p> <p>㉝長さ、重さ及びかさについて、およその見当を付け、単位を選択したり、計器を用いて測定したりすること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㉞身の回りのものの特徴に着目し、目的に適した単位で量の大きさを表現したり、比べたりすること。</p> <p>イ 時刻や時間に関わる数学的活</p>	<p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㉟身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、簡単な表やグラフを用いながら読み取ったり、考察したりすること。</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>イ 整数の加法及び減法に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ 2位数の加法及び減法について理解し、その計算ができること。また、それらの筆算の仕方について知ること。</p> <p>㊧ 簡単な場合について3位数の加法及び減法の計算の仕方を知ること。</p> <p>㊨ 加法及び減法に関して成り立つ性質について理解すること。</p> <p>㊩ 計算機を使って、具体的な生活場面における簡単な加法及び減法の計算ができること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付ける</p>		<p>動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ 時間の単位(秒)について知ること。</p> <p>㊧ 日常生活に必要な時刻や時間を求めること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㊦ 時間の単位に着目し、簡単な時刻や時間の求め方を日常生活に生かすこと。</p>	
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

	<p>こと。</p> <p>㊦数量の關係に着目し、数を適用する範圍を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすこと。</p> <p>ウ 整数の乗法に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦乗法が用いられる場合や意味について知ること。</p> <p>㊧乗法が用いられる場面を式に表したり、式を読み取ったりすること。</p> <p>㊨乗法に関して成り立つ簡単な性質について理解すること。</p> <p>㊩乗法九九について知り、1位数と1位数との乗法の計算がで</p>			
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--

	<p>きること。</p> <p>(イ) 次のような思考力, 判断力, 表現力等を身に付けること。</p> <p>㊦数量の関係に着目し, 計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに, 日常生活で生かすこと。</p>			
<p>数学的活動</p>	<p>ア 内容の「A数と計算」, 「B図形」, 「C測定」及び「Dデータの活用」に示す学習については, 次のような数学的活動に取り組むものとする。</p> <p>(7) 日常生活の事象から見いだした数学の問題を, 具体物や図, 式などを用いて解決し, 結果を確かめたり, 日常生活に生かしたりする活動</p> <p>(イ) 問題解決した過程や結果を, 具体物や図, 式などを用いて表現し伝え合う活動</p>			
<p>中学部 2段階〈 ☆☆☆☆☆ 〉</p>				
<p>目標</p>	<p>A 数と計算</p> <p>ア 整数の概念や性質について理解を深め, 数に対する感覚を豊かにするとともに, 加法, 減法, 乗法及び除法の意味や性質について理解し, それらの計算ができるようにする。また, 小数及び分数の意味や表し方について知り, 数量とその関係を表したり読み取ったりすることができるようにすることについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 数を構成する単位に着目して, 数の表し方やその数について考えたり, 扱う数の範囲を広げ, 計算の仕方を見だし, 筋道立てて考えたりするとともに, 日常生活の問題場面を数量に着目して捉え, 処理した結果を場面をもとに振り返り, 解釈及び判断する力を養う。</p> <p>ウ 数量に進んで関わり, 数学的に表現・処理するとともに, 数学で学んだことのよさを理解し, そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p> <p>B 図形</p> <p>ア 二等辺三角形や正三角形などの基本的な図形や面積, 角の大きさについて理解し, 図形についての感覚を豊かにするとともに, 図形を作図や構成したり, 図形の面積や角の大きさを求めたりすることなどについての技能を身に付けるようにする。</p>			

	<p>イ 二等辺三角形や正三角形などの基本的な図形を構成する要素に着目して、平面図形の特徴を捉えたり、身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力、図形を構成する要素に着目し、図形の計量について考察する力を養う。</p> <p>ウ 図形や数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p> <p>C 変化と関係</p> <p>ア 二つの数量の関係や変化の様子を表や式、グラフで表すことについて理解するとともに、二つの数量の関係を割合によって比べることについての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 伴って変わる二つの数量の関係に着目し、変化の特徴に気づき、二つの数量の関係を表や式、グラフを用いて考察したり、割合を用いて考察したりする力を養う。</p> <p>ウ 数量に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p> <p>D データの活用</p> <p>ア データを表や棒グラフ、折れ線グラフで表す表し方や読み取り方を理解し、それらを問題解決における用い方についての技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 身の回りの事象について整理されたデータの特徴に着目し、事象を簡潔に表現したり、適切に判断したりする力を養う。</p> <p>ウ データの活用に進んで関わり、数学的に表現・処理するとともに、数学で学んだことよさを理解し、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>			
内容	<p>A 数と計算</p> <p>ア 整数の表し方に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p>	<p>B 図形</p> <p>ア 図形に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦二等辺三角</p>	<p>C 変化と関係</p> <p>ア 伴って変わる二つの数量に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p>	<p>D データの活用</p> <p>ア データを表やグラフで表したり、読み取ったりすることに関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能</p>

<p>⑦ 4位数までの十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小や順序について、理解すること。</p> <p>⑧ 10倍、100倍、1/10の大きさの数及びその表し方について知ること。</p> <p>⑨ 数を千を単位としてみるなど、数の相対的な大きさについて理解を深めること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>⑩ 数のまとまりに着目し、考察する範囲を広げながら数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活で生かすこと。</p> <p>イ 整数の加法及び減法に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p>	<p>形、正三角形などについて知り、作図などを通してそれらの関係に着目すること。</p> <p>⑪ 二等辺三角形や正三角形を定規とコンパスなどを用いて作図すること。</p> <p>⑫ 基本的な図形と関連して角について知ること。</p> <p>⑬ 直線の平行や垂直の関係について理解すること。</p> <p>⑭ 円について、中心、半径及び直径を知ること。また、円に関連して、球についても直径などを知ること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>⑮ 図形を構成する要素及びそれらの位置関係に着目し、構成の仕方を考察して、図形の性質を見いだすことと</p>	<p>⑯ 変化の様子を表や式を用いて表したり、変化の特徴を読み取ったりすること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>⑰ 伴って変わる二つの数量の関係に着目し、表や式を用いて変化の特徴を考察すること。</p> <p>イ 二つの数量の関係に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>⑱ 簡単な場合について、ある二つの数量の関係と別の二つの数量の関係とを比べる場合に割合を用いる場合があることを知ること。</p> <p>(イ) 次のような</p>	<p>を身に付けること。</p> <p>⑲ データを日時や場所などの観点から分類及び整理し、表や棒グラフで表したり、読んだりすること。</p> <p>⑳ データを二つの観点から分類及び整理し、折れ線グラフで表したり、読み取ったりすること。</p> <p>㉑ 表や棒グラフ、折れ線グラフの意味やその使い方を理解すること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㉒ 身の回りの事象に関するデータを整理する観点に着目し、表や棒グラフを用いながら、読み取ったり、考察したり、結論を表現したりすること。</p> <p>㉓ 目的に応じてデータを集めて</p>
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

	<p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>⑦ 3位数や4位数の加法及び減法の計算の仕方について理解し、計算ができること。また、それらの筆算についての仕方を知ること。</p> <p>⑧ 加法及び減法に関して成り立つ性質を理解すること。</p> <p>⑨ 計算機を使って、具体的な生活場面における加法及び減法の計算ができること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>⑦ 数量の関係に着目し、数の適用範囲を広げ、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすこと。</p> <p>ウ 整数の乗法に</p>	<p>もに、その性質を基に既習の図形を捉え直すこと。</p> <p>イ 面積に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>⑦ 面積の単位 [平方センチメートル (cm²), 平方メートル (m²), 平方キロメートル (km²)] について知り、測定の意味について理解すること。</p> <p>⑧ 正方形及び長方形の面積の求め方について知ること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>⑦ 面積の単位に着目し、図形の面積について、求め方を考えたり、計算して表</p>	<p>思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>⑦ 日常生活における数量の関係に着目し、図や式を用いて、二つの数量の関係を考察すること。</p>	<p>分類及び整理し、データの特徴や傾向を見つけて、適切なグラフを用いて表現したり、考察したりすること。</p>
--	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------

<p>関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>① 1位数と1位数との乗法の計算ができ、それを適切に用いること。</p> <p>② 交換法則や分配法則といった乗法に関して成り立つ性質を理解すること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>① 数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質や計算の仕方を見いだすとともに、日常生活で生かすこと。</p> <p>エ 整数の除法に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付</p>	<p>したりすること。</p> <p>ウ 角の大きさに関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>① 角の大きさを回転の大きさとして捉えること。</p> <p>② 角の大きさの単位（度（°））について知り、測定の意味について理解すること。</p> <p>③ 角の大きさを測定すること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>① 角の大きさの単位に着目し、図形の角の大きさを的確に表現して比較したり、図形の考察に生かしたりす</p>		
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--

	<p>けることができ るよう指導す る。</p> <p>(7) 次のような 知識及び技能 を身に付ける こと。</p> <p>㊦除法が用いら れる場合や意味 について理解す ること。</p> <p>㊧除法が用いら れる場面を式に 表したり，式を 読み取ったりす ること。</p> <p>㊨除法と乗法と の関係について 理解すること。</p> <p>㊩除数と商が共 に1位数である 除法の計算がで きること。</p> <p>㊪余りについて 知り，余りの求 め方が分かるこ と。</p> <p>(4) 次のような 思考力，判断 力，表現力等 を身に付ける こと。</p> <p>㊫数量の關係に 着目し，計算に 関して成り立つ 性質や計算の仕 方を見いだすと ともに，日常生</p>	<p>ること。</p>		
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------	--	--

	<p>活に生かすこと。</p> <p>オ 小数の表し方に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>①端数部分の大きさを表すのに小数を用いることを知ること。</p> <p>②1/10の位までの小数の仕組みや表し方について理解すること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>③数のまとまりに着目し、数の表し方の適用範囲を広げ、日常生活に生かすこと。</p> <p>カ 分数の表し方に関わる数学的活動を通して、次の事項を身に付けることがで</p>			
--	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--

	<p>きるよう指導する。</p> <p>(7) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ $1/2$, $1/4$ など簡単な分数について知ること。</p> <p>(1) 次のような思考力, 判断力, 表現力等を身に付けること。</p> <p>㊦ 数のまとまりに着目し, 数の表し方の適用範囲を広げ, 日常生活に生かすこと。</p> <p>キ 数量の関係を表す式に関わる数学的活動を通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>㊦ 数量の関係を式に表したり, 式と図を関連付けたりすること。</p> <p>㊧ □などを用い</p>			
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	--	--

	<p>て数量の関係を式に表すことができることを知ること。</p> <p>㉔口などに数を当てはめて調べること。</p> <p>(イ) 次のような思考力、判断力、表現力等を身に付けること。</p> <p>㉕数量の關係に着目し、事柄や關係を式や図を用いて簡潔に表したり、式と図を関連付けて式を読んだりすること。</p>			
<p>数学的活動</p>	<p>〔数学的活動〕</p> <p>ア 内容の「A数と計算」、「B図形」、「C変化と関係」及び「Dデータの活用」に示す学習については、次のような数学的活動に取り組むものとする。</p> <p>(7) 身の回りの事象を観察したり、具体物を操作したりして、数学の学習に関わる活動</p> <p>(イ) 日常の事象から見いだした数学の問題を、具体物や図、表及び式などを用いて解決し、結果を確かめたり、日常生活に生かしたりする活動</p> <p>(ウ) 問題解決した過程や結果を、具体物や図、表、式などを用いて表現し伝える活動</p>			

音楽

学習指導要領に示されている小学部の音楽科の目標は、次のとおりである。

○ 小学部

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活の中の音や音楽に興味や関心をもって関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- 1 曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、感じたことを音楽表現するために必要な技能を身に付けるようにする。
- 2 感じたことを表現することや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら、音や音楽の楽しさを味わって聴くことができるようにする。
- 3 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、身の回りの様々な音楽に親しむ態度を養い、豊かな情操を培う。

また、音楽科（小学部）では、各段階の目標を設定し、内容は「A表現」（「音楽遊び」、「歌唱」、「器楽」、「音楽づくり」、「身体表現」の五分野）、「B鑑賞」の2つの領域と〔共通事項〕で構成されている。各段階の目標と内容は次のとおりである。

小学部 1段階〈 ☆ 〉		
目標	<p>ア 音や音楽に注意を向けて気付くとともに、関心を向け、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりにつながる技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 音楽的な表現を楽しむことや、音や音楽に気付きながら関心や興味をもって聴くことができるようにする。</p> <p>ウ 音や音楽に気付いて、教師と一緒に音楽活動をする楽しさを感じるとともに、音楽経験を生かして生活を楽しいものにしようとする態度を養う。</p>	
内容	A 表現	B 鑑賞
	<p>ア 音楽遊びの活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりに表そうとすること。</p> <p>(イ) 表現する音や音楽に気付くこと。</p> <p>(ウ) 思いに合った表現をするために必要な次の(ア)から(ウ)までの技能を身に付けること。</p>	<p>ア 音楽遊びの活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 音や音楽遊びについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、音や音楽を聴いて、自分なりの楽しさを見付けようとする事。</p> <p>(イ) 聴こえてくる音や音楽に気付くこと。</p>

	<p>㉞音や音楽を感じて体を動かす技能</p> <p>①音や音楽を感じて楽器の音を出す技能</p> <p>㉟音や音楽を感じて声を出す技能</p>	
小学部 2段階〈☆☆〉		
目標	<p>ア 曲名や曲想と簡単な音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 音楽表現を工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもって聴くことができるようにする。</p> <p>ウ 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。</p>	
	A 表現	B 鑑賞
内容	<p>ア 歌唱の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもつこと。</p> <p>(イ) 次の㉞及び①について気付くこと。</p> <p>㉞曲の特徴的なリズムと旋律</p> <p>①曲名や歌詞に使われている特徴的な言葉</p> <p>(ウ) 思いに合った表現をするために必要な次の㉞から㉟までの技能を身に付けること。</p> <p>㉞範唱を聴いて、曲の一部分を模唱する技能</p> <p>①自分の歌声に注意を向けて歌う技能</p> <p>㉟教師や友達と一緒に歌う技能</p> <p>イ 器楽の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導</p>	<p>ア 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くこと。</p> <p>(イ) 身近な人の演奏に触れて、好きな音色や楽器の音を見付けること。</p>

する。

(ア) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身近な打楽器などに親しみ音を出そうとする思いをもつこと。

(イ) 次の㊦及び㊧について気付くこと。

㊦拍や曲の特徴的なリズム

㊧楽器の音色の違い

(ウ) 思いに合った表現をするために必要な次の㊦から㊨までの技能を身に付けること。

㊦ 範奏を聴き、模倣をして演奏する技能

㊧ 身近な打楽器を演奏する技能

㊨ 教師や友達と一緒に演奏する技能

ウ 音楽づくりの活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ア) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、次の㊦及び㊧をできるようにすること。

㊦ 音遊びを通して、音の面白さに気付くこと。

㊧ 音や音楽で表現することについて思いをもつこと。

(イ) 次の㊦及び㊧について、それらが生み出す面白さなどに触れて気付くこと。

㊦ 声や身の回りの様々な音の特徴

㊧ 音のつなげ方の特徴

(ウ) 気づきを生かした表現や思いに合った表現をするために必要な次の㊦及び㊧の技能を身に付けること。

	<p>㊦音を選んだりつなげたりして、表現する技能</p> <p>㊧教師や友達と一緒に簡単な音や音楽をつくる技能</p> <p>エ 身体表現の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴を感じ取り、体を動かすことについて思いをもつこと。</p> <p>(4) 次の㊦及び㊧について気付くこと。</p> <p>㊦拍や曲の特徴的なリズム</p> <p>㊧曲名と動きとの関わり</p> <p>(ウ) 思いに合った動きで表現するために必要な次の㊦から㊧までの技能を身に付けること。</p> <p>㊦示範を見て模倣したり、拍や特徴的なリズムを意識したりして手足や身体全体を動かす技能</p> <p>㊧音や音楽を聴いて、手足や身体全体を自然に動かす技能</p> <p>㊨教師や友達と一緒に体を動かす技能</p>	
<p>小学部 3段階〈☆☆☆〉</p>		
<p>目標</p>	<p>ア 曲名や曲想と音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 音楽表現に対する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。</p> <p>ウ 音や音楽に楽しく関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p>	
<p>内容</p>	<p style="text-align: center;">A 表現</p> <p>ア 歌唱の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指</p>	<p style="text-align: center;">B 鑑賞</p> <p>ア 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指</p>

導する。

(7) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現に対する思いをもつこと。

(イ) 次の㊦及び㊧について気付くこと。

㊦曲の雰囲気と曲の速さや強弱との関わり

㊧曲名や歌詞に使われている言葉から受けるイメージと曲の雰囲気との関わり

(ウ) 思いに合った歌い方で歌うために必要な次の㊦から㊨までの技能を身に付けること。

㊦範唱を聴いて歌ったり、歌詞やリズムを意識して歌ったりする技能

㊧自分の歌声の大きさや発音などに気を付けて歌う技能

㊨教師や友達と一緒に声を合わせて歌う技能

イ 器楽の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(7) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現に対する思いをもつこと。

(イ) 次の㊦及び㊧について気付くこと。

㊦リズム、速度や強弱の違い

㊧演奏の仕方による楽器の音色の違い

(ウ) 思いに合った表現をするために必要な次の㊦から㊨までの技能を身に付けること。

㊦簡単な楽譜などを見てリズム演奏などをする技能

導する。

(7) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏の楽しさを見いだして聴くこと。

(イ) 曲想や楽器の音色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くこと。

①身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏する技能

②教師や友達の楽器の音を聴いて演奏する技能

ウ 音楽づくりの活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ア) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、次の③及び④をできるようにすること。

③音遊びを通して、音の面白さに気付いたり、音楽づくりの発想を得たりすること。

④どのように音を音楽にしているかについて思いをもつこと。

(イ) 次の⑤及び⑥について、それらが生み出す面白さなどに関わって気付くこと。

⑤声や身の回りの様々な音の特徴

⑥簡単なリズム・パターンの特徴

(ウ) 気付きや発想を生かした表現や、思いに合った表現をするために必要な次の⑦及び⑧の技能を身に付けること。

⑦音を選んだりつなげたりして表現する技能

⑧教師や友達と一緒に音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる技能

エ 身体表現の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ア) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムや旋律の特徴、歌詞を感じ取り、体を動かすことにつ

	<p>いて思いをもつこと。</p> <p>(イ) 次の㊦及び㊧の関わりについて気付くこと。</p> <p>㊦曲のリズム，速度，旋律</p> <p>㊧曲名，拍やリズムを表す言葉やかけ声，歌詞の一部</p> <p>(ウ) 思いに合った体の動きで表現するために必要な次の㊦から㊧までの技能を身に付けること。</p> <p>㊦示範を見たり，拍やリズム，旋律を意識したりして，身体表現をする技能</p> <p>㊧音や音楽を聴いて，様々な体の動きで表現する技能</p> <p>㊨教師や友達と一緒に体を使って表現する技能</p>	
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

共通事項

- (1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。
- ア 音楽を形づくっている要素を聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さ，美しさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じとったこととの関わりについて考えること。
- イ 絵譜や色を用いた音符，休符，記号や用語について，音楽における働きと関わらせて，その意味に触れること。

学習指導要領に示されている中学部の音楽科の目標は、次のとおりである。

○ 中学部

表現及び鑑賞の活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに興味や関心をもって関わる資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

- (1) 曲名や曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 音楽表現を考えることや、曲や演奏のよさなどを見いだしながら、音や音楽を味わって聴くことができるようにする。
- (3) 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じるとともに、様々な音楽に親しんでいく態度を養い、豊かな情操を培う。

また、音楽科（中学部）では、各段階の目標を設定し、内容は「A表現」（「歌唱」、「器楽」、「音楽づくり」の4分野）、「B鑑賞」の2つの領域と「共通事項」で構成されている。各段階の目標と内容は次のとおりである。

中学部 1段階〈 ☆☆☆☆ 〉		
目標	<p>ア 曲名や曲の雰囲気と音楽の構造などとの関わりについて気付くとともに、音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、音や音楽を味わいながら聴くことができるようにする。</p> <p>ウ 進んで音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、様々な音楽に触れるとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p>	
内容	A 表現	B 鑑賞
	<p>ア 歌唱の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の雰囲気合いに合うような表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図をもつこと。</p> <p>(イ) 次の㊦及び㊧について気付くこと。</p> <p>㊦曲名や曲の雰囲気と音楽の構造との関わり</p> <p>㊧曲想と歌詞の表す情景やイメ</p>	<p>ア 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(ア) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見い出して聴くこと。</p> <p>(イ) 曲想とリズムや速度、旋律の特徴との関わりについて分かること。</p>

ージとの関わり

(ウ) 思いや意図にふさわしい歌い方で歌うために必要な次の㉗から㉙までの技能を身に付けること。

㉗ 範唱を聴いて歌ったり、歌詞を見て歌ったりする技能

㉘ 発声の仕方に気を付けて歌う技能

㉙ 友達の歌声や伴奏を聴いて声を合わせて歌う技能

イ 器楽の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ア) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の雰囲気合いに合いそうな表現を工夫し、器楽表現に対する思いや意図をもつこと。

(イ) 次の㉗及び㉘について気付くこと。

㉗ 曲の雰囲気と音楽の構造との関わり

㉘ 楽器の音色と全体の響きとの関わり

(ウ) 思いや意図にふさわしい表現をするために必要な次の㉗から㉙までの技能を身に付けること。

㉗ 簡単な楽譜を見てリズムや速度を意識して演奏する技能

㉘ 音色や響きに気を付けて、打楽器や旋律楽器を使って演奏する技能

㉙ 友達の楽器の音や伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能

ウ 音楽づくりの活動を通して、次の事項を身に付けることができる

よう指導する。

(7) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、次の㉗及び㉘をできるようにすること。

㉗音遊びを通して、どのように音楽をつくるのかについて発想を得ること。

㉘音を音楽へと構成することについて思いや意図をもつこと。

(1) 次の㉗及び㉘について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付くこと。

㉗いろいろな音の響きの特徴

㉘リズム・パターンや短い旋律のつなげ方の特徴

(ウ) 発想を生かした表現、思いや意図に合った表現をするために必要な次の㉗及び㉘の技能を身に付けること。

㉗設定した条件に基づいて、音を選択したり組み合わせたりして表現する技能

㉘音楽の仕組みを生かして、簡単な音楽をつくる技能

エ 身体表現の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(7) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、リズムの特徴や曲の雰囲気を感じ取り、体を動かすことについての思いや意図をもつこと。

(1) 次の㉗及び㉘の関わりについて気付くこと。

㉗曲の雰囲気と音楽の構造との関わり

	<p>①曲名や歌詞と体の動きとの関わり</p> <p>(ウ) 思いや意図にふさわしい動きで表現するために必要な次の㉗から㉙までの技能を身に付けること。</p> <p>㉗ 示範を見て体を動かしたり、曲の速度やリズム、曲の雰囲気に合わせて身体表現したりする技能</p> <p>①音や音楽を聴いて、様々な動きを組み合わせて身体表現をする技能</p> <p>㉙ 友達と動きを合わせて表現する技能</p>	
<p>中学部 2段階〈 ☆☆☆☆☆ 〉</p>		
<p>目標</p>	<p>ア 曲名や曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、表したい音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、音楽づくり、身体表現の技能を身に付けるようにする。</p> <p>イ 音楽表現を考えて表したい思いや意図をもつことや、曲や演奏のよさを見いだしながら、音や音楽を味わって聴くことができるようにする。</p> <p>ウ 主体的に楽しく音や音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを味わいながら、様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を養う。</p>	
<p>内容</p>	<p>A 表現</p> <p>ア 歌唱の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、歌唱表現に対する思いや意図をもつこと。</p> <p>(イ) 次の㉗及び①について理解すること。</p> <p>㉗ 曲名や曲想と音楽の構造との関わり</p> <p>① 曲想と歌詞の表す情景やイメージとの関わり</p>	<p>B 鑑賞</p> <p>ア 鑑賞の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>(7) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴くこと。</p> <p>(イ) 曲想と音楽の構造等との関わりについて理解すること。</p>

(ウ) 思いや意図にふさわしい歌い方で歌うために必要な次の㉗から㉙までの技能を身に付けること。

㉗ 歌詞やリズム、音の高さ等を意識して歌う技能

㉘ 呼吸及び発音の仕方に気を付けて歌う技能

㉙ 独唱と、斉唱及び簡単な輪唱などをする技能

イ 器楽の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(ア) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、曲想にふさわしい表現を工夫し、器楽表現に対する思いや意図をもつこと。

(イ) 次の㉗及び㉘について理解すること。

㉗ 曲想と音楽の構造との関わり

㉘ 多様な楽器の音色と全体の響きとの関わり

(ウ) 思いや意図にふさわしい表現をするために必要な次の㉗から㉙までの技能を身に付けること。

㉗ 簡単な楽譜を見てリズムや速度、音色などを意識して、演奏する技能

㉘ 打楽器や旋律楽器の基本的な扱いを意識して、音色や響きに気を付けて演奏する技能

㉙ 友達の楽器の音や伴奏を聴いて、リズムや速度を合わせて演奏する技能

ウ 音楽づくりの活動を通して、次の事項を身に付けることができる

よう指導する。

(7) 音楽づくりについての知識や技能を得たり生かしたりしながら、次の㊦及び㊧をできるようにすること。

㊦即興的に表現することを通して、音楽づくりの発想を得ること。

㊧音を音楽へと構成することについて思いや意図をもつこと。

(イ) 次の㊦及び㊧について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて理解すること。

㊦いろいろな音の響きやその組み合わせの特徴

㊧リズム・パターンや短い旋律のつなぎ方や重ね方の特徴

(ウ) 発想を生かした表現、思いや意図に合った表現をするために必要な次の㊦及び㊧の技能を身に付けること。

㊦設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能

㊧音楽の仕組みを生かして、音楽をつくる技能

エ 身体表現の活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

(7) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、リズムの特徴や曲想を感じ取り、体を動かすことについて思いや意図をもつこと。

(イ) 次の㊦及び㊧の関わりについて理解すること。

㊦曲想と音楽の構造との関わり

㊧曲名や歌詞と体の動きとの関

	<p>わり</p> <p>(ウ) 思いや意図にふさわしい動きで表現するために必要な次の㉗から㉙までの技能を身に付けること。</p> <p>㉗ 示範を見て表現したり，曲の速度やリズム，曲想に合わせて表現したりする技能</p> <p>㉘ 音や音楽を聴いて，様々な動きを組み合わせてまとまりのある表現をする技能</p> <p>㉙ 友達と動きを相談して，合わせて表現する技能</p>	
<p>共通事項</p>		
<p>(1) 1段階と2段階の「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 音楽を形づくっている要素を聴き取り，それらの働きが生み出すよさや面白さ，美しさを感じ取りながら，聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えること。</p> <p>イ 音楽を形づくっている要素及びそれらに関わる音符，休符，記号や用語について，音楽における働きと関わらせて理解すること。</p>		

令和3年度用
学校教育法附則第9条第1項の
規定による教科用図書
(一 般 図 書)

令和3年度用

一般図書一覧

令和2年3月

は し が き

- 1 この「一般図書一覧」は、学校教育法附則第9条第1項に基づき令和2年度に義務教育諸学校で使用する教科書として採択された一般図書（絵本等）のうち、比較的採択数の多いもので、かつ発行者が令和3年度においても引き続き当該図書の発行・供給を予定しているものを収録したものである。
- 2 掲載されたそれぞれの図書の内容については、文部科学省において適・不適の判断を加えているものではない。
- 3 学校教育法附則第9条第1項の規定による一般図書（絵本等）の採択に当たっては、採択権者において十分な調査研究の上、児童生徒用の教科の主たる教材としての内容を具備した教育上適切なものを採択する必要がある。したがって、教師用の図書、特定の題材若しくは一部の分野しか取り扱っていない図書等は適切でないことに留意されたい。（文部科学省から発出される採択事務処理に関する通知等も参照のこと。）
- 4 この「一般図書一覧」に収録された発行者数は63者、図書点数は347点である。

目 次

発行者予定者一覧	1
個別図書一覧	3

発行者予定者一覧

発行者 コード	発行者 略称	発行者名	郵便番号	住所	電話番号
01-1	あかね書房	株式会社 あかね書房	101-0065	東京都千代田区西神田3-2-1	03-3263-0641
02-1	岩崎書店	株式会社 岩崎書店	112-0005	東京都文京区水道1-9-2	03-3812-9131
04-1	絵本館	株式会社 絵本館	167-0051	東京都杉並区荻窪5-16-5	03-3391-1531
05-1	大阪教育図	大阪教育図書 株式会社	530-0055	大阪府大阪市北区野崎町1-25新大和ビル3F	06-6361-5936
05-3	旺文社	株式会社 旺文社	162-8680	東京都新宿区横寺町55	03-3266-6255
06-1	借成社	株式会社 借成社	162-8450	東京都新宿区市谷砂土原町3-5	03-3260-3221
06-2	学研	株式会社 学研プラス	141-8415	東京都品川区西五反田2-11-8	03-6431-1197
06-4	開隆堂出版	開隆堂出版 株式会社	113-8608	東京都文京区向丘1-13-1	03-5684-6118
07-2	金の星社	株式会社 金の星社	111-0056	東京都台東区小島1-4-3	03-3861-1864
07-4	教芸	株式会社 教育芸術社	171-0051	東京都豊島区长崎1-12-15	03-3957-1177
07-5	教育画劇	株式会社 教育画劇	151-0051	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-17-15	03-3341-3400
08-1	くもん出版	株式会社 くもん出版	108-8617	東京都港区高輪4-10-18京急第一ビル13F	03-6836-0309
08-2	グランママ	株式会社 グランママ社	156-0054	東京都世田谷区桜丘1-17-18	03-3439-2301
10-1	講談社	株式会社 講談社	112-8001	東京都文京区音羽2-12-21	03-5395-3625
10-2	好学社	株式会社 好学社	105-0014	東京都港区芝3-3-15	03-5444-6911
10-3	国土社	株式会社 国土社	101-0062	東京都千代田区神田駿河台2-5	03-6272-6125
10-4	こぐま社	株式会社 こぐま社	112-0014	東京都文京区関口1-23-6プラザ江戸川橋2F	03-6228-1877
10-5	小峰書店	株式会社 小峰書店	162-0066	東京都新宿区市谷台町4-15	03-3357-3521
10-8	合同出版	合同出版 株式会社	101-0051	東京都千代田区神田神保町1-44	03-3294-3506
10-9	こばと	有限会社 KOBATO	260-0033	千葉県千葉市中央区春日1-20-15篠原ビル1F	043-215-8976
10-10	コクヨ	コクヨ 株式会社	357-8686	大阪府大阪市東成区大今里南6-1-1	03-6447-2811
11-1	さえら	株式会社 さえら書房	162-0842	東京都新宿区市谷砂土原町3-1	03-3268-4261
11-4	三省堂	株式会社 三省堂	101-8371	東京都千代田区神田三崎町2-22-14	03-3230-9521
12-2	小学館	株式会社 小学館	101-8001	東京都千代田区一ツ橋2-3-1	03-3230-5737
12-7	女子栄養大	女子栄養大学出版部	170-8481	東京都豊島区駒込3-24-3	03-3918-5411
12-8	ジュラ	株式会社 ジュラ出版局	113-8611	東京都文京区本駒込6-14-9	03-5395-6657
12-10	視覚デザイ	株式会社 視覚デザイン研究所	101-0051	東京都千代田区神田神保町1-22北信ビル 4階	03-5280-1112
13-2	鈴木出版	鈴木出版 株式会社	101-0051	東京都千代田区神田神保町3-5 住友不動産九段下ビル9F	03-6774-8813
14-3	育成会	全国手をつなぐ育成会連合会	520-0860	滋賀県大津市石山千町256-1	077-536-5297
14-4	成美堂出版	成美堂出版 株式会社	162-8445	東京都新宿区新小川町1-7	03-5206-8155
14-5	世界文化社	株式会社 世界文化社	102-8187	東京都千代田区九段北4-2-29	03-3262-5120

発行者 コード	発行者 略称	発行者名	郵便番号	住所	電話番号
15-3	草思社	株式会社 草思社	160-0002	東京都新宿区新宿1-10-1	03-4580-7676
16-3	大日本絵画	株式会社 大日本絵画	101-0054	東京都千代田区神田錦町1-7錦町1丁目ビル内	03-3294-7861
16-4	太郎次郎社	株式会社 太郎次郎社エディタス	113-0033	東京都文京区本郷3-4-3-8F	03-3815-0605
17-1	チャイルド	株式会社 チャイルド本社	112-8512	東京都文京区小石川5-24-21	03-3813-7726
20-1	童心社	株式会社 童心社	112-0011	東京都文京区千石4-6-6	03-5976-4181
20-2	ドレミ楽譜	株式会社 ドレミ楽譜出版社	171-0033	東京都豊島区高田3-36-4 クリエイトイブ・ボックスビル	049-256-6475
20-3	東京書店	東京書店 株式会社	101-0051	東京都千代田区神田神保町3-5 住友不動産九段下ビル9F	03-5212-4100
20-4	戸田デザイ	有限会社 戸田デザイン研究室	112-0002	東京都文京区小石川2-17-6	03-3812-0955
20-5	同成社	株式会社 同成社	102-0072	東京都千代田区飯田橋4-4-8東京中央ビル	03-3239-1467
20-7	東洋館	株式会社 東洋館出版社	113-0021	東京都文京区本駒込5-16-7	03-3823-9206
21-1	永岡書店	株式会社 永岡書店	176-8518	東京都練馬区豊玉上1-7-14	03-3992-5155
21-2	ナツメ社	株式会社 ナツメ社	101-0051	東京都千代田区神田神保町1-52	03-3291-1257
22-3	日本教育研	株式会社 日本教育研究出版	153-0051	東京都目黒区上目黒3-6-2伊藤ビル302	03-6303-0543
25-1	のら書店	有限会社 のら書店	102-0071	東京都千代田区富士見2-3-27ハーモニ別館102号	03-3261-2604
27-1	ひかりのく	ひかりのくに 株式会社	543-0001	大阪府大阪市天王寺区上本町3-2-14	03-3979-3112
27-2	評論社	株式会社 評論社	162-0815	東京都新宿区筑土八幡町2-21	03-3260-9401
27-3	ひさかた	株式会社 ひさかたチャイルド	112-0002	東京都文京区小石川4-16-9-207	03-3813-7726
27-4	PHP	株式会社 PHP研究所	601-8411	京都府京都市南区西九条北/内町11	03-3520-9630
28-1	福音館	株式会社 福音館書店	113-8686	東京都文京区本駒込6-6-3	03-3942-0048
28-2	婦人之友	株式会社 婦人之友社	171-8510	東京都豊島区西池袋2-20-16	03-3971-0103
28-3	ブロンズ新	株式会社 ブロンズ新社	150-0001	東京都渋谷区神宮前6-31-15マンション31 3F-B	03-3498-3272
28-4	文化出版局	学校法人 文化学園文化出版局	151-8524	東京都渋谷区代々木3-22-1	03-3299-2540
28-6	文研出版	文研出版	113-0023	東京都文京区向丘2丁目3番10号	03-3814-5181
28-7	福村出版	福村出版 株式会社	113-0034	東京都文京区湯島2-14-11	03-5812-9702
28-8	フレーベル	株式会社 フレーベル館	113-8611	東京都文京区本駒込6-14-9	03-5395-6613
29-1	平凡社	株式会社 平凡社	101-0051	東京都千代田区神田神保町3-29	03-3230-6572
30-2	ポプラ	株式会社 ポプラ社	102-8519	東京都千代田区麹町4-2-6住友不動産麹町ファーストビル	03-5877-8109
32-1	民衆社	株式会社 民衆社	113-0033	東京都文京区本郷4-5-9	03-3815-8141
33-1	むぎ書房	有限会社 むぎ書房	158-0094	東京都世田谷区玉川1-3-19アネックス小柳302	03-6411-7577
36-1	山と溪谷社	株式会社 山と溪谷社	101-0051	東京都千代田区神田神保町1-105	03-6744-1904
40-1	理論社	株式会社 理論社	101-0062	東京都千代田区神田駿河台2-5	03-6264-8890
40-3	リーブル	株式会社 リーブル	176-0004	東京都練馬区小竹町2-33-24インテリジェントスポット104	03-3958-1206

個別図書一覧

発行者コード	発行者略称	図書コード	図書名	単価(円)	備考
01-1	あかね書房	A01	もじのえほん あいうえお	1,500	
01-1	あかね書房	A02	もじのえほん かたかなアイウエオ	1,500	
01-1	あかね書房	A03	もじのえほん かんじ(1)	1,500	
01-1	あかね書房	A04	もじのえほん かんじ(2)	1,500	
01-1	あかね書房	B02	あかねえほんシリーズ かたちのえほんまる・さんかく・しかくさん	1,500	
01-1	あかね書房	B03	あかねえほんシリーズ えほんえかきうた	1,500	
01-1	あかね書房	E01	けんちゃんとおそぼう1 のつてのつて	1,200	
01-1	あかね書房	E03	けんちゃんとおそぼう3 まねっこまねっこ	1,200	
01-1	あかね書房	F02	くりのきえんのおともだち2 あしたえんそくだから	1,200	
01-1	あかね書房	G04	からだのえほん4 からだにもしもし	1,300	
01-1	あかね書房	H01	かばくん・くらのえほん1 かばくんのいちにち	1,000	
01-1	あかね書房	H02	かばくん・くらのえほん2 かばくんのおかいもの	1,000	
01-1	あかね書房	I01	あかね書房の学習えほん あそぼうあそぼうあいうえお	1,600	
01-1	あかね書房	I02	あかね書房の学習えほん おかあさんだいすき1, 2, 3	1,600	
01-1	あかね書房	I03	あかね書房の学習えほん ことばのえほんABC	1,500	
01-1	あかね書房	I05	あかね書房の学習えほん かたかなえほんアイウエオ	1,600	
01-1	あかね書房	I06	あかね書房の学習えほん えいごえほんぞうさんのピクニック	1,500	
01-1	あかね書房	I07	あかね書房の学習えほん えいごえほんぞうさんがっこうにい	1,500	
01-1	あかね書房	001	単行本 さわってあそぼうふわふわあひる	1,600	
02-1	岩崎書店	A06	あそびの絵本 ねんどあそび	1,400	
02-1	岩崎書店	A07	あそびの絵本 クレヨンあそび	1,300	
02-1	岩崎書店	A08	あそびの絵本 紙ねんどあそび	1,300	
02-1	岩崎書店	A17	あそびの絵本 えのぐあそび	1,300	
02-1	岩崎書店	A23	あそびの絵本 えかきあそび	1,400	
02-1	岩崎書店	B03	知識の絵本 ひとのからだ	1,300	
02-1	岩崎書店	C04	かいかたそだてかたずかん4 やさいのうえかたそだてかた	1,500	
02-1	岩崎書店	E01	五味太郎のこぼとかずの絵本 漢字の絵本	1,300	
02-1	岩崎書店	E02	五味太郎のこぼとかずの絵本 絵本ABC	1,300	
02-1	岩崎書店	E03	五味太郎のこぼとかずの絵本 ことばのあいうえお	1,300	
02-1	岩崎書店	E04	五味太郎のこぼとかずの絵本 かずの絵本	1,300	
02-1	岩崎書店	E05	五味太郎のこぼとかずの絵本 すうじの絵本	1,300	
02-1	岩崎書店	F08	絵本図鑑シリーズ8 やさいのずかん	1,500	
02-1	岩崎書店	F12	絵本図鑑シリーズ12 のはらのずかんー野の花と虫たちー	1,500	
02-1	岩崎書店	G12	ひとりのできる手づくりBOX しげんで工作しよう	1,500	
04-1	絵本館	A09	五味太郎の絵本9 いろ	800	
04-1	絵本館	A10	五味太郎の絵本10 かたち	800	
04-1	絵本館	D02	五味太郎の絵本 かずのえほん1・2・3	1,300	
05-1	大阪教育団	001	からだで学ぶ英語教室	1,550	
05-3	旺文社	B02	学校では教えてくれない大切なこと(2) 友だち関係(自分と仲良く)	850	
05-3	旺文社	B06	学校では教えてくれない大切なこと(6) 友だち関係(気持の伝え方)	850	
06-1	借成社	003	かこさとし うつくしい絵	1,400	
06-1	借成社	004	10+1人の絵本作家オリジナルソング集 うたのパレット	2,000	
06-1	借成社	A02	エリック・カールかずのほん 1, 2, 3どうぶつえんへ	1,200	
06-1	借成社	A04	ことばをおぼえる本 かず・かたち・いろいろあいうえお	1,800	
06-1	借成社	D01	ノンタンあそぼうよ(1) ノンタンがらんこのせて	600	
06-1	借成社	D08	ノンタンあそぼうよ(8) ノンタンあわぶくぶくぶくぶく	600	
06-1	借成社	E01	「おれたち、ともだち！」絵本 ともだちや	1,000	
06-1	借成社	F01	エンバリーおじさんの絵かきえほん しもんスタンプでかいてみよう	1,600	
06-1	借成社	H01	日本むかし話 おむすびころりん	1,200	
06-1	借成社	J04	子どもの健康を考える絵本(4) からだがすきなたべものなあに?	1,200	
06-1	借成社	J05	子どもの健康を考える絵本(5) こんなときどうするの?	1,200	
06-1	借成社	L01	100かいだてのいえシリーズ 100かいだてのいえ	1,200	
06-1	借成社	O01	五味太郎・言葉図鑑(1) うごきのことば	1,400	

発行者 コード	発行者略称	図書コード	図 書 名	単価(円)	備考
06-1	信成社	O03	五味太郎・言葉図鑑(3) かざることば(A)	1,400	
06-1	信成社	O05	五味太郎・言葉図鑑(5) つなぎのことば	1,400	
06-1	信成社	O06	五味太郎・言葉図鑑(6) ぐらしのことば	1,400	
06-1	信成社	O10	五味太郎・言葉図鑑(10) なまえのことば	1,400	
06-1	信成社	P02	赤ちゃん版ノタン(2) ノタンもぐもぐもぐ	600	
06-1	信成社	Q03	子どもの生活(3) マナーをきちんとおぼえよう!	1,200	
06-1	信成社	Q06	子どもの生活(6) じょうぶなからだになれるよ!	1,200	
06-1	信成社	R01	あかちゃんのおそびえほん(1) ごあいさつあそび	680	
06-1	信成社	R02	あかちゃんのおそびえほん(2) いないいないばああそび	680	
06-1	信成社	R03	あかちゃんのおそびえほん(3) いただきますあそび	680	
06-1	信成社	R04	あかちゃんのおそびえほん(4) ひとりであらうちできるかな	680	
06-1	信成社	R06	あかちゃんのおそびえほん(6) いいおへんじできるかな	680	
06-1	信成社	S01	安全のしつけ絵本(1) きをつけようね	1,200	
06-1	信成社	T01	エリック・カールの絵本 はらぺこあおむし	1,200	
06-1	信成社	T02	エリック・カールの絵本 うたがみえるきこえるよ	1,400	
06-1	信成社	T03	エリック・カールの絵本(めりえ絵本) わたしだけのはらぺこあおむし	1,000	
06-1	信成社	T04	エリック・カールの絵本 くまさんくまさんにみてるの?	1,000	
06-1	信成社	T05	エリック・カールの絵本(めりえ絵本) ごちゃまぜカメレオン	1,200	
06-1	信成社	T06	エリック・カールの絵本 月よびはなにたべる?—アメリカのわらべうた	1,200	
06-1	信成社	T07	エリック・カールの絵本 できるかな?—あたまからつまさきまで—	1,200	
06-1	信成社	U01	五味太郎の絵本 わにさんどきつはいしゃさんどきつ	1,000	
06-1	信成社	V01	五味太郎・しかけ絵本(1) きいろいのちちょうち	1,000	
06-1	信成社	W01	木村裕一・しかけ絵本(1) みんなみんなみーつけた	1,100	
06-1	信成社	X01	坂本廣子のひとりでクッキング(1) 朝ごはんつくろう!	1,400	
06-1	信成社	X02	坂本廣子のひとりでクッキング(2) 昼ごはんつくろう!	1,400	
06-1	信成社	X07	坂本廣子のひとりでクッキング(7) おべんとうつくろう!	1,400	
06-1	信成社	Y01	ともだちだいすき(2) おべんとうなあに?	1,000	
06-1	信成社	Z01	子どものマナー図鑑(1) ふだんの生活のマナー	1,500	
06-1	信成社	Z03	子どものマナー図鑑(3) でかけるときのマナー	1,500	
06-1	信成社	W12	木村裕一・しかけ絵本(12) げんきにごあいさつ	1,200	新規
06-2	学研	C03	はっけんずかん のりもの改訂版	1,980	
06-2	学研	G07	あそびのおうさまBOOK はじめてぬるほん	850	
06-2	学研	G08	あそびのおうさまBOOK はじめてきるほん	850	
06-2	学研	G09	あそびのおうさまBOOK どんどんぬるほん	950	
06-2	学研	I01	あそびのおうさまずかん からだ増補改訂	780	
06-2	学研	I12	あそびのおうさまずかん リサイクルこうさく増補改訂	780	
06-2	学研	J04	ふしぎ・びっくり!? こども図鑑 8きせつ	1,900	
06-2	学研	J09	ふしぎ・びっくり!? こども図鑑 9きせつ	1,900	
06-2	学研	L12	ニューワイド学研の図鑑 増補改訂人のからだ	2,000	
06-2	学研	N01	ほんとおおきさ ほんとおおきさ動物園	1,500	
06-2	学研	O01	あそびのおうさまBOOK めって	900	
06-2	学研	O02	あそびのおうさまBOOK はって	900	
06-4	開隆堂出版	001	職業・家庭たのしい職業科 わたしの夢につながる	1,800	
06-4	開隆堂出版	002	職業・家庭たのしい家庭科 わたしのぐらしに生かす	1,800	
07-2	金の星社	B02	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのいち・に・さん	780	
07-2	金の星社	B03	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのまる・さんかく・しかく	780	
07-2	金の星社	B04	あかちゃんとおかあさんの絵本 このいろいろなあに	780	
07-2	金の星社	E01	やさしいからだのえほん1 からだのなかなはどうなっているの?	1,200	
07-2	金の星社	F01	ひとりのできるもん! 1 たのしいまご料理	1,960	
07-2	金の星社	F04	ひとりのできるもん! 4 うれしいごはん、パン、めん料理	1,960	
07-2	金の星社	F05	ひとりのできるもん! 5 すてきなおかし作り	1,960	
07-2	金の星社	F06	ひとりのできるもん! 6 だいすきおやつ作り	1,960	
07-2	金の星社	F10	ひとりのできるもん! 10 おしゃれなおかし作り	1,960	
07-2	金の星社	J04	やさしいからだのえほん4 むしばはどうしてできるの?	1,200	

発行者 コード	発行者略称	図書コード	図 書 名	単価(円)	備考
07-2	金の星社	K01	げんきをつくる食育えほん1 たべるのだいすき!	1,300	
07-2	金の星社	001	おてつだいの絵本	1,400	
07-4	教 芸	005	5訂版歌はともだち	362	
07-5	教育画劇	A02	つくってたべよう! お料理マジック2	1,500	新規
08-1	くもん出版	A01	もじ・ことば1 はじめてのひらがな1集	660	
08-1	くもん出版	A03	もじ・ことば3 やさしいひらがな1集	660	
08-1	くもん出版	A11	もじ・ことば11 はじめてのかん字	660	
08-1	くもん出版	B01	生活図鑑カード たべものカード	900	
08-1	くもん出版	B02	生活図鑑カード くだものやさしいカード1集	900	
08-1	くもん出版	B06	生活図鑑カード お店カード	900	
08-1	くもん出版	B07	生活図鑑カード 生活道具カード	900	
08-1	くもん出版	C01	書きかたカード「ひらがな」	1,300	
08-1	くもん出版	D01	ひらがなカード	1,200	
08-1	くもん出版	D02	とけいカード	1,200	
08-1	くもん出版	D03	かずカード	1,000	
08-1	くもん出版	E01	はとのクルックのとけいえほん	1,400	
08-1	くもん出版	F01	おけいこ はじめてのおけいこ	660	
08-1	くもん出版	G03	CD付き 楽器カード	1,500	
08-1	くもん出版	001	あいうえおべんとう	1,300	
08-1	くもん出版	H02	CD付き英語カードあいさつと話しことば編	1,500	新規
08-2	グランママ	H02	ぼくとわたしのせいかつえほん	1,500	
08-2	グランママ	H02	うたえほん	1,500	
08-2	グランママ	H02	うたえほんⅡ	1,500	
08-2	グランママ	H02	ことばえほん	1,700	
10-1	講談社	H02	講談社の年齢で選ぶ知育絵本 4・5・6さいのきもちをつたえることばのえほん	1,800	
10-1	講談社	H02	ブルーナーのアイデアブック ミッフィーの1から10まで	850	
10-1	講談社	H02	米村でんじろうのDVDでわかるおもしろ実験!!	1,600	
10-2	好学社	H02	レオ・レオニの絵本 スイミー	1,456	
10-3	国土社	B09	たのしい図画工作9 うごくおもちゃ	2,000	
10-3	国土社	B14	たのしい図画工作14 こすりだし・すりだし	2,000	
10-3	国土社	B16	たのしい図画工作16 ちぎり紙・きり紙・はり絵	2,000	
10-4	こぐま社	B01	こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんおはよう	800	
10-4	こぐま社	B03	こぐまちゃんえほん第2集 こぐまちゃんのみずあそび	800	
10-4	こぐま社	B05	こぐまちゃんえほん第3集 しろくまちゃんのほっとけーき	800	
10-4	こぐま社	C01	ぶうとびよんのえほん おんなじおんなじ	1,000	
10-4	こぐま社	D01	ことばあそびの絵本 ぶたためきつづねこ	1,000	
10-4	こぐま社	E01	こぐまちゃんえほん別冊 さよならさんかく	800	
10-4	こぐま社	F02	馬場のぼるのえほん 11びきのねこ	1,200	
10-4	こぐま社	G01	柳原良平のえほん かおかおどんなかお	800	
10-5	小峰書店	B01	りかのこうさく1ねんせい	1,600	
10-5	小峰書店	C01	くまたんのはじめてシリーズ よめるよめるよあいうえお	1,200	
10-5	小峰書店	C02	くまたんのはじめてシリーズ おいしいおいしい1・2・3	1,200	
10-5	小峰書店	F04	東京パノラマたんけん	1,500	
10-5	小峰書店	001	リサイクル工作ずかん	1,200	
10-8	合同出版	A01	子どもとマスターする49の生活技術 イラスト版手のしごと	1,942	
10-8	合同出版	A02	子どもとマスターする45の操体法 改訂新版イラスト版からだのつかい方ととのえ方	1,700	
10-8	合同出版	A03	運動が得意になる43の基本レッスン イラスト版体育のコツ	1,600	新規
10-8	合同出版	B01	絵でわかるこどものせいかつずかん1 みのまわりのきほん	1,400	
10-8	合同出版	B03	絵でわかるこどものせいかつずかん3 おでかけのきほん	1,400	
10-8	合同出版	B04	絵でわかるこどものせいかつずかん4 おつきあいのきほん	1,400	
10-9	こばと	B01	中級編ジャンプアップ とけい・おかね・カレンダー	1,800	
10-10	コクヨ	A01	かおノート	1,000	新規
11-1	さえら	C01	たのしい工作教室 たのしいこうさくきょうしつ1	1,300	
11-1	さえら	C08	たのしい工作教室 木のぞうけい教室	1,262	

発行者 コード	発行者略称	図書コード	図 書 名	単価(円)	備考
11-1	さえら	D07	母と子の手づくり教室 母と子の園芸教室野菜をつくろう	1,330	
11-4	三省堂	A04	三省堂こどもかずの絵じてん	1,400	
11-4	三省堂	A07	こどもきせつつぎょうじ絵じてん第2版小型版	2,000	新規
11-4	三省堂	C01	親子でうたう英語うたの絵じてん	1,700	
12-2	小学館	B02	21世紀幼稚園百科2 とけいとじかん	970	
12-2	小学館	B06	21世紀幼稚園百科6 かずあそび1・2・3	970	
12-2	小学館	B11	21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ	970	
12-2	小学館	C01	ドラえもんちずかん1 につぼんちず	1,500	
12-2	小学館	C02	ドラえもんちずかん2 せかいちず	1,500	
12-2	小学館	N01	あーとぶっく ひらめき美術館第1館	1,750	
12-2	小学館	N02	あーとぶっく ひらめき美術館第2館	1,750	
12-2	小学館	Z01	デコボコえほん かずをかぞえよう!	1,200	
12-7	女子栄養大	001	新・こどもクッキング	1,600	
12-8	ジュラ	001	プータンいまなんじ?	1,500	
12-8	ジュラ	002	びんきいしろつぷちゃんのらくがきえほん あそぼ!	1,500	
12-8	ジュラ	004	プータンどこいくの?	1,500	
12-8	ジュラ	005	かいてけしてまたかける あいうえお	1,500	
12-10	視覚デザイン	A01	ハートアートシリーズ 色のえほん	1,400	
13-2	鈴木出版	A05	知育えほん マークのずかん	1,600	
14-3	育成会	A04	自立生活ハンドブック4 からだ!!げんき!?	800	
14-3	育成会	A05	自立生活ハンドブック5 ぼなべていどうぞめしあがれ	800	
14-3	育成会	A08	自立生活ハンドブック8 食(しょく)	900	
14-4	成美堂出版	002	DVDでひける! はじめてのピアノえほん2 たのしいピアノのうた	1,300	
14-4	成美堂出版	003	いちばんわかりやすい 小学生のための学習世界地図帳	1,200	
14-4	成美堂出版	004	いちばんわかりやすい 小学生のための学習日本地図帳	1,200	
14-4	成美堂出版	005	CDつき楽しく歌える英語のうた	1,400	
14-4	成美堂出版	006	作ってみよう! リサイクル工作68	900	
14-4	成美堂出版	007	CDつき小学生の英語レッスン 絵でみて学ぼう英会話	1,300	
14-5	世界文化社	A01	写真でわかるなぜなに1 どうぶつ	1,165	
15-3	草思社	001	みんなのためのルールブック あたりまえだけど、とても大切なこと	952	
16-3	大日本絵画	A01	メロディーえほん ICピアノえほん四季のどうよう-12カ月	2,000	
16-4	太郎次郎社	A01	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク1基本漢字あそび	1,155	
16-4	太郎次郎社	A02	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク2あわせ漢字あそび	1,155	
16-4	太郎次郎社	A03	漢字がたのしくなる本シリーズ 漢字がたのしくなる本ワーク3部首あそび	1,155	
16-4	太郎次郎社	C03	子どもがしあげる手づくり絵本 あいうえおあそび上ひらがな50音	1,845	
17-1	チャイルド	001	ぬったりかいたりらくがきBOOK	1,500	
20-1	童心社	A01	かずのほん1 どっちがたくさん	1,300	
20-1	童心社	A02	かずのほん2 0から10まで	1,300	
20-1	童心社	A03	かずのほん3 0から10までのたしざんひきざん	1,300	
20-1	童心社	E02	かこさとしからだの本2 たべものたび	1,300	
20-1	童心社	H01	14ひきのシリーズ 14ひきのあさごはん	1,200	
20-1	童心社	H02	14ひきのシリーズ 14ひきのびくにっく	1,200	
20-1	童心社	L01	ピーマン村の絵本たち さつまのおいも	1,300	
20-1	童心社	L02	ピーマン村の絵本たち おおきくなるっていうことは	1,300	
20-1	童心社	L06	ピーマン村の絵本たち よーいどん!	1,300	
20-2	ドレミ楽譜	001	やさしい こどものうたとあそび	1,400	新規
20-2	ドレミ楽譜	002	保育名歌 こどものうた100選	1,400	
20-3	東京書店	001	やさしくおれるたのしいおりがみ	1,300	
20-4	戸田デザイン	001	和英えほん	1,300	
20-4	戸田デザイン	002	1から100までのえほん	1,600	
20-4	戸田デザイン	003	あいうえおえほん	1,800	
20-4	戸田デザイン	004	ABCえほん	1,700	
20-4	戸田デザイン	005	につぼんちず絵本	1,800	
20-4	戸田デザイン	006	せかいちず絵本	1,800	

発行者 コード	発行者略称	図書コード	図 書 名	単価(円)	備考
20-4	戸田デザイン	007	よみかた絵本	1,800	
20-4	戸田デザイン	008	6つの色	1,100	
20-4	戸田デザイン	009	とけいのえほん	1,500	
20-4	戸田デザイン	010	昆虫とあそぼう	1,300	
20-5	同成社	A01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」1(改訂版) (ひらがなのことば・文・文章の読み)	1,300	
20-5	同成社	A02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2(改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)	1,100	
20-5	同成社	A03	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3(改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)	900	
20-5	同成社	A04	ゆっくり学ぶ子のための 国語4	1,100	
20-5	同成社	B01	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編1(改訂版) (表象形成・音韻形成・発声・発音)	1,100	
20-5	同成社	B02	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」入門編2(改訂版) (ひらがなの読み書き)	1,100	
20-5	同成社	C01	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」1 (量概念の基礎、比較、なかま集め)	1,100	
20-5	同成社	C02	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」2 (1対1対応、1~5の数、5までのたし算)	1,100	
20-5	同成社	C03	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」3 (6~9のたし算、ひき算、位取り)	1,100	
20-5	同成社	C04	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」4 (くり上がり、くり下がり、2けたの数の計算)	1,100	
20-5	同成社	C05	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」5 (3けたの数の計算、かけ算、わり算)	1,100	
20-7	東洋館	001	くらしに役立つ社会	1,300	
20-7	東洋館	002	くらしに役立つ国語	1,300	
20-7	東洋館	003	くらしに役立つ数学	1,300	
20-7	東洋館	004	くらしに役立つ理科	1,300	
20-7	東洋館	005	くらしに役立つ保健体育	1,300	
20-7	東洋館	006	くらしに役立つ家庭	1,300	
21-1	永岡書店	007	お手本のうた付き! どうようたのえほん	1,600	
21-1	永岡書店	009	お手本のうた付き! どうようたのえほん2	1,600	
21-2	ナツメ社	001	子どもの生きる力を育てるせいかつの絵じてん	1,800	
22-3	日本教育研	A01	ひとりだちするための国語	1,700	
22-3	日本教育研	A02	ひとりだちするための算数・数学	1,600	
25-1	のら書店	001	はじめてのこうさくあそび	1,500	
27-1	ひかりのく	001	たのしいあそびうたえほん	1,280	
27-1	ひかりのく	002	どうようでおえかきできる どうようNEW絵かきうたブック	1,800	
27-1	ひかりのく	003	マナーやルールがどんどんわかる! 新装改訂版みちかなマーク	1,200	
27-1	ひかりのく	012	手あそび指あそび歌あそびブック1	1,800	
27-1	ひかりのく	013	あそびうたのほんCDつき	1,200	
27-1	ひかりのく	B05	認識絵本5 いくつかな	1,200	
27-1	ひかりのく	B10	認識絵本10 おおきいちいさい	1,300	
27-1	ひかりのく	C09	こどものずかんMio9 ひとのからだ	762	
27-1	ひかりのく	C10	こどものずかんMio10 たべもの	762	
27-1	ひかりのく	C12	こどものずかんMio12 きせつとしげん	762	
27-1	ひかりのく	D01	202シリーズ たべもの202	1,200	
27-1	ひかりのく	F01	改訂新版どうようえほん1	1,000	
27-1	ひかりのく	F02	改訂新版どうようえほん2	1,000	
27-1	ひかりのく	F03	改訂新版どうようえほん3	1,000	
27-1	ひかりのく	I01	改訂新版体験を広げるこどものずかん1 どうぶつえん	1,000	
27-1	ひかりのく	I04	改訂新版体験を広げるこどものずかん4 はなとやさい・くだもの	1,000	
27-1	ひかりのく	I08	改訂新版体験を広げるこどものずかん8 あそびのずかん	1,000	
27-1	ひかりのく	I09	改訂新版体験を広げるこどものずかん9 からだとけんこう	1,000	
27-1	ひかりのく	J04	はじめてのずかん4 やさいとくだもの	800	
27-1	ひかりのく	K09	新装版KIDS2112 たべものひやかか	850	
27-2	評論社	A01	スカーリーおじさんの はたらく人たち	1,700	
27-2	評論社	B01	しかけ絵本の本棚 コロちゃんはどこ?	1,200	
27-2	評論社	B25	しかけ絵本の本棚 からだのなかとそと	2,000	
27-2	評論社	C01	ピーター・スピアーの絵本1 せかいのひとびと	1,500	
27-3	ひさかた	A01	あかちゃんのための絵本 はみがきしゅわしゅわ	800	
27-3	ひさかた	B01	ミーミとクークのえほん ミーミとクークのあか・あお・きいろ	1,000	
27-3	ひさかた	B02	ミーミとクークのえほん ミーミとクークの1・2・3	800	

発行者 コード	発行者略称	図書コード	図 書 名	単価(円)	備考
27-3	ひさかた	C04	スキンシップ絵本 かたかなアイウエオ	1,600	
27-3	ひさかた	C05	スキンシップ絵本 かずのえほん	1,600	
27-3	ひさかた	D01	でんしゃでいこうでんしゃでかえろう	1,200	
27-3	ひさかた	D02	どうぞのいす	1,000	
27-4	PHP	001	子どもの字がうまくなる練習ノート	1,200	
28-1	福音館	A01	ブルーナの絵本 まる、しかく、さんかく	700	新規
28-1	福音館	B06	幼児絵本シリーズ くだもの	900	
28-1	福音館	B08	幼児絵本シリーズ やさい	900	
28-1	福音館	B09	幼児絵本シリーズ やさいのおなか	1,000	
28-1	福音館	E02	かがくのとも絵本 たべられるしよぶつ	900	
28-1	福音館	E13	かがくのとも絵本 きゆうきゆうばこ新版	900	
28-1	福音館	E14	かがくのとも絵本 しんぶんしでつくろう	900	
28-1	福音館	E15	かがくのとも絵本 かみであそぼうきる・おる	900	
28-1	福音館	E16	かがくのとも絵本 みんなうんち	900	
28-1	福音館	E18	かがくのとも絵本 かみコップでつくろう	900	
28-1	福音館	E19	かがくのとも絵本 平野レミのおりようりブック	900	
28-1	福音館	E20	かがくのとも絵本 しゃぼんだまとあそぼう	900	
28-1	福音館	G01	福音館の科学シリーズ 昆虫	1,500	
28-1	福音館	G03	福音館の科学シリーズ 地球	1,500	
28-1	福音館	G04	福音館の科学シリーズ 道ばたの四季	1,500	
28-1	福音館	G05	福音館の科学シリーズ ぼくらの地図旅行	1,900	
28-1	福音館	G08	福音館の科学シリーズ どうぶつえんガイド	1,600	
28-1	福音館	G09	福音館の科学シリーズ あそびのレシピ	1,600	
28-1	福音館	G10	福音館の科学シリーズ ただいまお仕事中	1,500	
28-1	福音館	H13	こどものとも絵本 ぞうくんのさんぽ	900	
28-1	福音館	H21	ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐら	900	
28-1	福音館	H25	こどものとも絵本 そらいろのたね	900	
28-1	福音館	H26	こどものとも絵本 おおきなかぶ	900	
28-1	福音館	H56	こどものとも絵本 はじめてのおつかい	900	
28-1	福音館	I01	安野光雅の絵本 はじめてであうすうがくの絵本1	1,600	
28-1	福音館	J01	世界傑作絵本シリーズ てぶくろ	1,000	
28-1	福音館	J02	世界傑作絵本シリーズ プレーメンのおんがくたい	1,400	
28-1	福音館	J03	世界傑作絵本シリーズ 三びきのやぎのらがらどん	1,200	
28-1	福音館	K01	日本傑作絵本シリーズ おふるだいすき	1,300	
28-1	福音館	K02	日本傑作絵本シリーズ みんなであそぶわらべうた	1,300	
28-1	福音館	K03	日本傑作絵本シリーズ ドオン!	1,100	
28-1	福音館	K04	ぐりとぐらの絵本 ぐりとぐらの1ねんかん	1,300	
28-1	福音館	L01	みぢかなかがくシリーズ 町の水族館・町の植物園	1,300	
28-1	福音館	M06	みぢかなかがくシリーズ 町たんけん	1,200	
28-1	福音館	N01	Do! 図鑑シリーズ 工作図鑑	1,600	
28-2	婦人之友	A01	よくみるよくきくよくする絵本 たべものことからだ	900	
28-2	婦人之友	001	こどもがつくるたのしいお料理	981	
28-3	ブロンズ新	A02	らくがきえほんあ・い・う・え・お	950	
28-3	ブロンズ新	C01	しごとば	1,700	
28-4	文化出版局	E07	どうぶつあれあれえほん第4集 かくしたのだあれ	600	
28-6	文研出版	A16	ジョイフルえほん傑作集 りんごがドスン	1,100	
28-6	文研出版	B05	みるみる絵本 もこもここ	1,300	
28-7	福村出版	A01	シリーズ生活を学ぶ1 つくって食べよう	2,000	
28-7	福村出版	A05	シリーズ生活を学ぶ5 遠くへ行きたいな	2,000	
28-7	福村出版	A06	シリーズ生活を学ぶ6 わたしたちのからだ	2,000	
28-8	フレーベル	D02	ふしぎをためすかがく図鑑 しよぶつのおさいばい	2,000	
28-8	フレーベル	D03	ふしぎをためすかがく図鑑 かがくあそび	2,000	
28-8	フレーベル	D04	ふしぎをためすかがく図鑑 しぜんあそび	2,000	
28-8	フレーベル	G09	フレーベル館の図鑑ナチュラ ひとのからだ	1,900	

発行者 コード	発行者略称	図書コード	図 書 名	単価(円)	備考
28-8	フレーベル	G12	フレーベル館の図鑑ナチュラ はるなつあきふゆ	1,900	
28-8	フレーベル	H01	フレーベル館の図鑑ナチュラ ふしぎをためず図鑑(1)かがくあそび	1,900	新規
28-8	フレーベル	002	たいせつなこと	1,200	新規
29-1	平凡社	B02	新版はじめましてにほんちず	1,600	
30-2	ポプラ	A01	あそびのひろば1 はんがあそび	1,200	
30-2	ポプラ	A02	あそびのひろば2 やさしいてづくりのプレゼント	1,200	
30-2	ポプラ	A04	あそびのひろば4 はりえあそび	1,200	
30-2	ポプラ	A08	あそびのひろば8 らくがきあそび	1,200	
30-2	ポプラ	C03	ペーパーランド3 とびだすカード	1,200	
30-2	ポプラ	C08	ペーパーランド8 おりがみえあそび	1,200	
30-2	ポプラ	D05	ねずみくんの絵本1 ねずみくんのチョコキ	1,000	
30-2	ポプラ	J01	クーとマーのおぼえるえほん1 ほくのいろなあに	880	
30-2	ポプラ	N02	絵本・いつでもいっしょ2 どうぶつなんびき?	1,100	
30-2	ポプラ	O07	おととあそぼうシリーズ7 ドン!ドコ!ドン!たいこ	1,580	
30-2	ポプラ	P04	音のでる知育絵本4 こえでおぼえるあいうえおのほん	1,850	
30-2	ポプラ	P15	音のでる知育絵本15 こえでおぼえるごあいさつえほん	1,300	
30-2	ポプラ	P16	音のでる知育絵本16 とけいがよめるようになる!!とけいくん	1,800	
30-2	ポプラ	001	いろいろのほん	1,300	
32-1	民衆社	A02	さんすうだいすきあそぶ・つくる・しらべる2年	1,800	
33-1	むぎ書房	A02	わかるさんすう2	900	
36-1	山と溪谷社	001	家庭科の教科書小学校低学年~高学年用	1,800	
40-1	理論社	A01	あいうえおうさま	1,000	今後、1,200円に改定予定
40-3	リーブル	001	あっちゃんあがつたべものあいうえお	1,800	
40-3	リーブル	002	しりとりましたよ! たべものあいうえお	1,800	

教科用図書の採択について

令和3年度使用 特別支援学級用教科用図書の選定理由書(小学校)

令和2年7月1日

令和2年度の教育課程(3)

令和3年度の教育課程(3)

障害種別 知的障害

校名	
学年	5
氏名	

教科書種別	校定教科書 (学年等で記入)	著作教科書 (☆の数を記入)	一般図書			選定理由	図書 番号
			発行番号コード	図書コード	出版社名		
国語		☆☆				簡単なひらがなを語句で書いたりできる実感があ ら、さらに、簡単な言葉で話したり説明したりする ことの指導をするのに適している。	
算数		☆☆				数や形、時計などに興味をもつて取りこんでいる、以上の 実感から、身近にある具体物を使って学習したことを理 解させるための指導をするのに適している。	
地図帳 (3年のみ)							
図画工作	5・6年					描く・作ることに興味をもつて取りこんでいる実感から、 本音や友だちの作品に興味をもたせながら色々な技法 や表現力を高めるための指導に適している。	
音楽	5年					音楽の学習に楽しんで歌ったり、演奏したりするため の指導に適している。	
体育(保健) [3~6年]			27-2	B25	評論社	楽しみやすい仕掛け絵本になっており、様々なこ とに興味をもち始めている児童が楽しみながら学 習するのに適している。	265
生活 [1年1冊] [2,4年2冊] [3年3冊(地図 を含む)] [5,6年3冊]			36-1	001	山と溪谷社	写真や絵が大きく掲載されており、制作したり生 活について学んだりする初めての家庭科学習に 適している。	344
			08-1	H02	くもん出版	日常のあいさつなど、直ぐに使える会話表現を CDの発音や手やペン、歌などを聴きながら無理な 英語に頼りすぎず習得するのに適している。	127
			02-1	E03	岩崎書店	文字に興味をもち始めた実感から、日常使う言葉 が言葉遊びで構成されている本書は、楽しみなが ら文字を習得するのに適している。	29
道徳			06-1	G03	信成社	気持ちよく生活していくための基本的なル ールを分かりやすく指導するのに適している。	69